

件 名	「堺区まちづくりビジョン」の改定（案）について
経過・現状 政策課題	<p><b>【経過】</b>            平成23年2月 堺区まちづくりビジョン（以下「ビジョン」という）策定            平成27年6月 堺区区民評議会にビジョンの見直しについて諮問            平成27年10月 堺区区民評議会から中間報告を受理</p> <p><b>【現状・課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 少子高齢化の進行に伴う地域社会の担い手不足、人と人とのつながりの希薄化、東日本大震災の経験から安全・安心の確保の重要性の高まりなど、社会情勢が大きく変化してきており、それらへの対応が必要になってきている。</li> <li>・ 堺区は、歴史的・文化的資源に恵まれている一方で、それぞれが点在しており、十分活用できていないという課題もある中、それらの資源を活用した取組を一層進めることが必要である。</li> </ul>
対応方針 今後の取組 （案）	<p><b>【改定のポイント】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「めざすべき将来像」「まちづくりの基本方針」は継承しつつ、具体的な取組である実践プランについて見直しを実施。</li> <li>・ 堺区区民評議会における「歴史的・文化的資源を活用したまちづくりのあり方」の審議内容や、実践プランの実施状況等を踏まえ、実践プランの内容の改定を実施。</li> <li>・ 主な改定内容は、堺区まちづくりビジョン改定（案）概要を参照。</li> </ul> <p><b>【今後のスケジュール（予定）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成27年12月～平成28年1月 パブリックコメントの実施</li> <li>・ 平成28年2月 堺区区民評議会からの答申を受理</li> <li>・ 平成28年3月 堺区まちづくりビジョンを改定</li> </ul>
効果の想定	・ 堺区のまちづくりに関する施策等の総合的かつ計画的な推進
関係局との 政策連携	全庁

# 堺区まちづくりビジョン改定（案） 概要

## （１）改定にあたって

- ・ 少子高齢化の進行による地域社会の担い手不足、人と人とのつながりの希薄化、東日本大震災の経験から安全・安心の確保の重要性の高まりなど、社会情勢が大きく変化しており、それらへの対応が必要になっている。
- ・ 堺区は、歴史的・文化的資源に恵まれている一方で、それぞれが点在しており十分活用できていないという課題もある中、それらの資源を活かした取組を一層進めることが必要になっている。

## （２）改定の方向性

- ・ 平成２７年度に計画期間の５年目を迎えることから、より一層、区域のまちづくりに関する施策等を総合的かつ計画的に推進できるよう、「めざすべき将来像」「まちづくりの基本方針」は継承しつつ、具体的な取組である実践プランについて見直しを実施。
- ・ 堺区区民評議会における「歴史的・文化的資源を活用したまちづくりのあり方」の審議内容や、実践プランの実施状況等を踏まえ、実践プランの改定を実施。

## （３）主な改定内容

### 基本方針１ 時空を超えて町衆文化を伝え、どこでもつながりあえるまちをつくろう

#### 実践プラン１「歴史的・文化的資源を次世代に伝承する」

- ・ 若者も対象とした取組を進めることを明記。
- ・ 若者や子どもたちを対象とした「歴史・文化を学ぶ場の創出」を新規項目として追加。

#### 実践プラン２「埋もれた歴史・文化を発見・発掘する」

- ・ 各校区の魅力的資源を発掘するため、「歴史・文化を始めとした校区ごとの魅力発掘」を新規項目として追加。
- ・ 「町衆まち歩きマップなどの作成や情報発信の充実」に、発掘した資源を紹介する冊子等の作成や、それらを活用した情報発信の充実を進めることを明記。

#### 実践プラン３「歴史的・文化的資源を活用し、暮らしに息づく観光スタイルや文化交流の場を創造する」

- ・ 「地域、世代、性別を超えて交流する「場」づくり」に、地域で活動する団体等が集い、活動を促進するための「場」づくりを行うことを明記。
- ・ 大道筋の特徴を活かした取組を進めるため、「大道筋の賑わい創出」を新規項目として追加。
- ・ お茶文化や寺社、自転車など、「堺区が有する資源を活用した取組の推進」を新規項目として追加。
- ・ 「町家活用の推進」を、行政だけでなく、協働で進めることを明記。

### 基本方針４ 次世代とともに町衆の心意気を育み、なんでも話して解決できる絆をつくろう

#### 実践プラン１０ 地域で子どもたちを育むコミュニティをつくる

- ・ 地域の人たちを主体とした「地域ぐるみの子育て支援の推進」を新規項目として追加。

# 堺区まちづくりビジョン 改定(案)

もののはじまり何でも堺

21世紀の町衆文化の創造をめざして

# 目 次

第1章	堺区まちづくりビジョンの策定にあたって	1
1	堺区まちづくりビジョン策定の趣旨	1
2	堺区まちづくりビジョンの基本的な視点	2
3	堺区まちづくりビジョンの構成	3
第2章	堺区の現況とまちづくりの資源・課題	4
1	堺区の現況	4
(1)	堺区の位置	4
(2)	堺区の歴史・文化	4
(3)	人口・世帯	7
(4)	住民主体のコミュニティ活動	9
(5)	自然環境(海、河川、親水)	10
(6)	生活基盤	10
(7)	都市基盤(公共交通、公園・緑地、社会教育施設)	10
(8)	産業	12
(9)	区域まちづくり基金による取組	12
2	地域の特色・資源と課題	14
(1)	堺区区民まちづくり会議での議論における地域の特色・資源と課題	14
(2)	市民意識調査における堺区の評価と課題	17
(3)	堺区まちづくりビジョン策定前後の市民意識の変化	20
第3章	めざすべきまちの将来像とまちづくりの基本方針	22
1	区民とともにめざすまちの将来像	22
2	まちづくりの基本方針	23
第4章	まちづくりの実践プラン	24
1	まちづくりの実践活動プラン	24
第5章	堺区まちづくりビジョンの実現にむけて	34
1	堺区まちづくりビジョンの展開	34
2	まちづくりの推進体制	35

# 第1章 堺区まちづくりビジョンの策定にあたって

## 1 堺区まちづくりビジョン策定の趣旨

### ■まちづくりの方向性 一区民とともに取り組むまちづくり

堺市では、平成21年度に広範多岐にわたる施策・事業のうち、特に市民ニーズが高いと考えられるものについて、今後4年間でいつからどのように取り組むのかを「堺活力再生プロジェクト(案)」として整理しました。また、平成23年3月には、同プロジェクトをたたき台に、本市が持続的に発展するための新たなまちづくり計画である堺市マスタープランを策定しました。

これらの計画では、区民との協働により多様な地域社会の課題解決に取り組み、地域力が最大限に活かされたきめ細やかで特色あるまちづくりの推進をめざすこととしています。堺区まちづくりビジョンは、このマスタープランの下で、区民が協働して住みよく魅力ある区域づくりを進めるためのまちづくりの方向性やその実現に向けた具体的な取組を示す計画として策定しました。

### ■堺区民の特性 一町衆文化の心意気が息づくまち一

堺区域には、古代に築造された世界最大級の墳墓・仁徳天皇陵古墳が現存しています。また、堺の先人たちは、中世に形成した環濠と商業都市、茶の湯文化、鉄砲製造の技術を受け継いだ自転車産業、堺ブランドの先駆けである打刃物などの歴史や文化などを生み出してきました。

彼らが自由闊達に町衆文化を築いた足跡がわたしたち堺の礎であり、そこに住まうわたしたちには、まちに住む人々、商いをする人々が主体となった自治都市の気風が流れています。

今なお堺区の各地域では、こうした自治精神が脈々と受け継がれ、区民が主体となった防犯・防災活動、環境美化活動、歴史・文化の伝承活動などが活発に取り組まれています。

### ■堺区の課題 一持続可能なまちづくり・地域づくり一

堺区を取り巻く経済・社会情勢は、少子高齢化の進行と人口減少社会の到来、地球温暖化問題の深刻化、経済の低成長や格差社会の進行、高度情報化によるライフスタイルの変化など多岐にわたってきたことから、これらの現代社会の課題に対応した新しい枠組みのまちづくり・地域づくりが必要となっています。

こうした時代の潮流を踏まえ、堺区の特徴を活かしたまちづくりを推進するために、多様な世代の男女が中心的役割を担って活躍できる持続可能なまちづくり、地域づくりが求められています。

### ■堺区のビジョンと実践のまちづくり 一もののはじまり何でも堺 21世紀の町衆文化の創造をめざして一

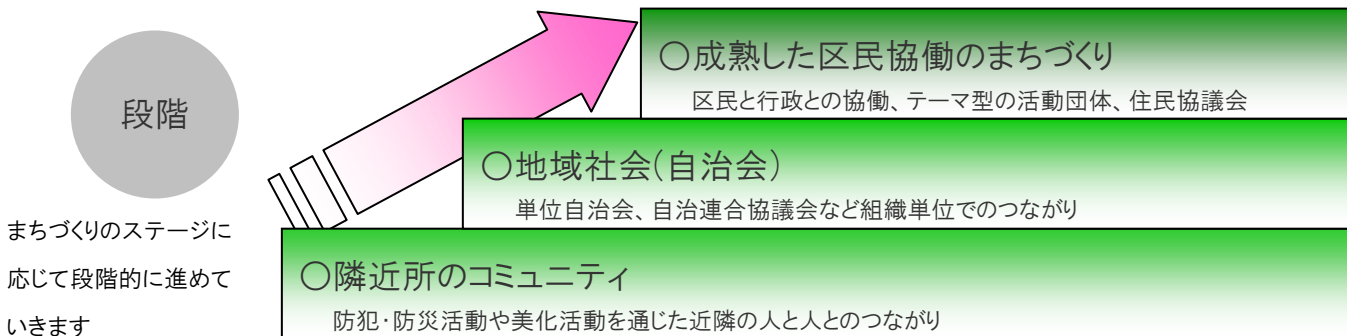
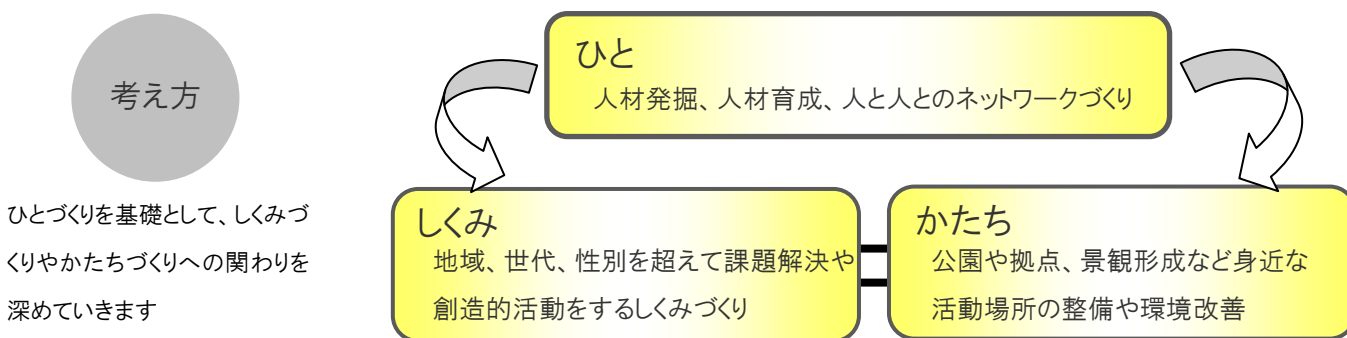
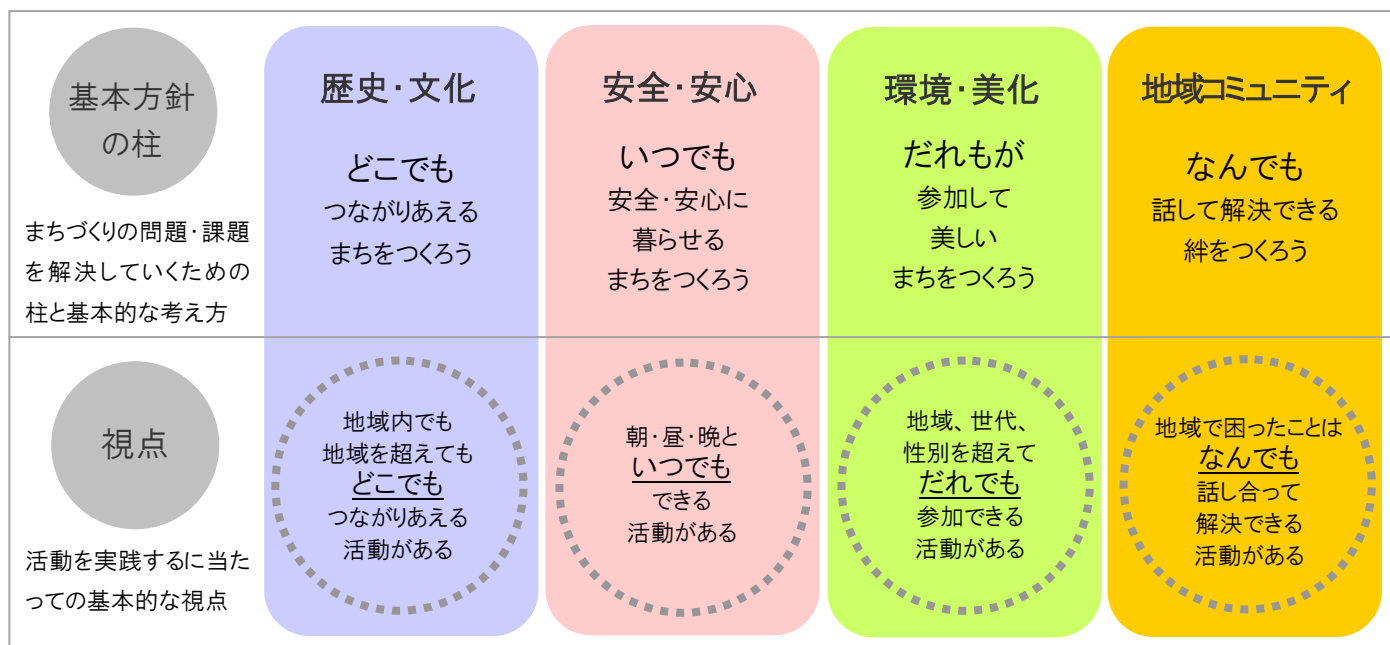
堺区では、堺区を取り巻く課題を解決し、区民だからこそできる堺区ならではの町衆文化を継承し、創造したいと考えています。このためには、堺区の特徴を活かしためざすべきビジョンを掲げ、人と人の絆や地域がつながり、多様な世代の男女による実践活動が求められています。

堺区まちづくりビジョンは、区民と行政がともにめざすべき将来像を描き、ともに進めるまちづくりの実践プランとして策定しました。堺区まちづくりビジョンの実現に向けては、「もののはじまり何でも堺 21世紀の町衆文化の創造をめざして」を合言葉に、区民と行政がともに協力して役割を分担し合う実践のまちづくりの展開をめざします。

## 2 堺区まちづくりビジョンの基本的な視点

堺区まちづくりビジョンは、10年後の堺区がめざすまちの将来像とその実現のためのまちづくりの方向性と取組を示します。このビジョンは、区民と行政の共通の目標であり、今後の区政の指針であるとともに、区民と行政によるまちづくり活動の行動指針とします。

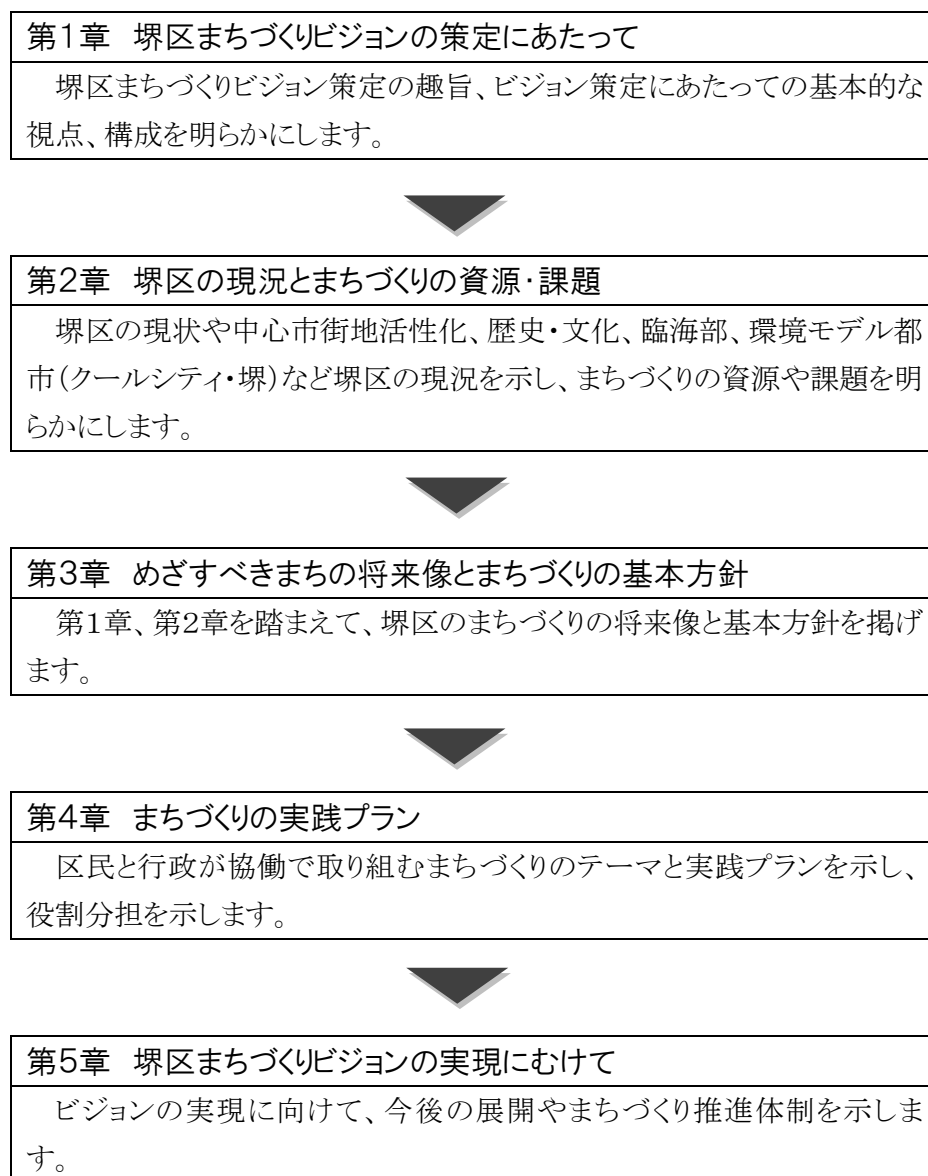
堺区まちづくりビジョンの目標期間は、平成23年度から平成32年度の10年間とし、実践プランについては情勢変化に応じて、3年から5年程度で適宜見直していくこととしています。



### 3 堺区まちづくりビジョンの構成

堺区まちづくりビジョンの構成は以下のとおりです。

#### ● 堺区まちづくりビジョンの骨子



### 4 堺区まちづくりビジョンの改定について

堺区まちづくりビジョンは、平成27年度に計画期間の5年目を迎えることから、より一層、区域のまちづくりに関する施策等を総合的かつ計画的に推進できるよう、「めざすべきまちの将来像とまちづくりの基本方針」は継承しつつ、具体的な取組である実践プランについて見直しを行います。

なお、見直しにあたっては、平成27年6月に設置された堺市堺区区民評議会の審議経過、社会経済情勢の変化等を踏まえた改定を行っています。

## 第2章 堺区の現況とまちづくりの資源・課題

### 1 堺区の現況

#### (1) 堺区の位置

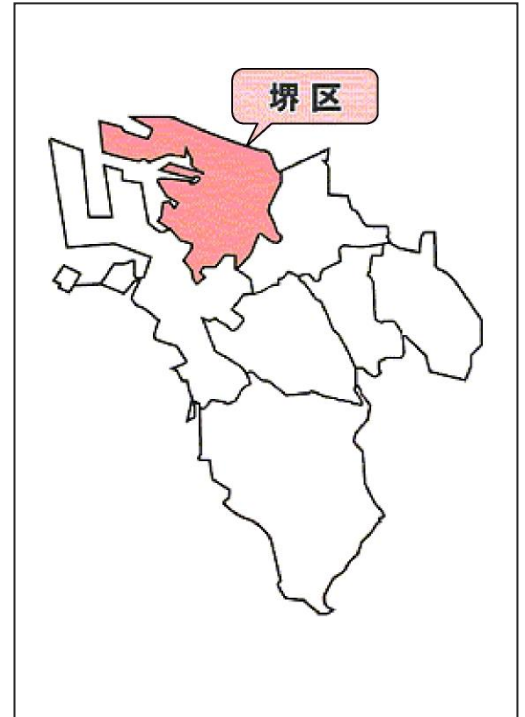
堺区は堺市の北西部に位置し、面積は約23.69km<sup>2</sup>で全市の約15.8%を占めています。北は大和川を隔てて大阪市、西は大阪湾、東は北区、南は西区に接しています。地域の大部分は、大和川、内川水系の平坦地形で、北西部の大阪湾に面する部分は埋立地となっています。

本区域は、堺旧港・南海本線堺駅から南海高野線堺東駅にかけて、官公庁施設や商業施設、オフィスやホテルなどが集積する商業・業務地区を形成しており、本市の中心部分を担っています。

市街地の北部には自転車・刃物などの伝統産業が健在で、金属加工などの比較的大きな工場も立地しています。南部は、住宅を中心に商業施設や工場が集積しています。

南東部には、仁徳天皇陵古墳をはじめとする百舌鳥古墳群が、都心には環濠都市の名残りととどめる内川・土居川、神社・仏閣など豊富な歴史的・文化的遺産が数多く分布しています。

図1 堺区の位置図



#### (2) 堺区の歴史・文化

##### ① 古くから交通の要

堺のまちは、古くから水陸交通の要でした。水運では、瀬戸内海の東の端に位置し、西日本はもとより、外国から見た都への玄関口でもありました。陸運では、長尾街道、竹内街道、西高野街道、熊野街道、紀州街道など五つの主要な街道が集まり、まさに人と物の一大集散地として栄えました。

##### ② 自治都市、国際貿易港

中世、堺は国際貿易都市として繁栄します。応仁の乱をきっかけに、細川方が敵方の勢力下にあった兵庫港を避けて堺を明との貿易船の発着地としたことを契機に、その後も南蛮貿易、朱印船貿易などを通じて栄え、黄金時代を築きました。国内外の流通拠点、産業都市であった堺は、防衛のため北・東・南の三方に濠を廻らせた「環濠都市」を形成し、町の代表者である会合衆によって自治が行われました。町衆による商工業で賑う堺の様子を、キリスト教イエズス会宣教師ガスパル・ピレラは「ベニスの如し」とバチカンへの報告で書いています。



### ③ 元和の町割

近世初頭、自治都市として繁栄し莫大な富を蓄積した堺は、時の権力者たちの支配権争いの場でもありました。細川、三好らの戦国大名に始まり、織田信長、さらに豊臣秀吉により、堺の富は奪われていきます。そして、約2万戸ともいわれた家や寺は、慶長20年(1615年)の大坂夏の陣の戦火により壊滅的な被害を受けます。

しかし、この戦に勝利した徳川幕府はすぐに復興に着手し、環濠を掘り直して碁盤の目状に道を整備しました。この整備を「元和の町割」といい、現在もほぼその形が残っています。

### ④ 近世から現代へ

徳川幕府の鎖国政策による海外貿易の制限や、近接する大坂の発展により、堺の重要性は弱まっています。しかし幕府直轄地として「長者の隠れ里」といわれたり、建物に贅を尽くす「建て倒れ」の地となったりと一定の地位を保ち続けます。明治以後はいち早く近代化に努め、与謝野晶子をはじめ時代を先導する人物を数多く輩出しました。

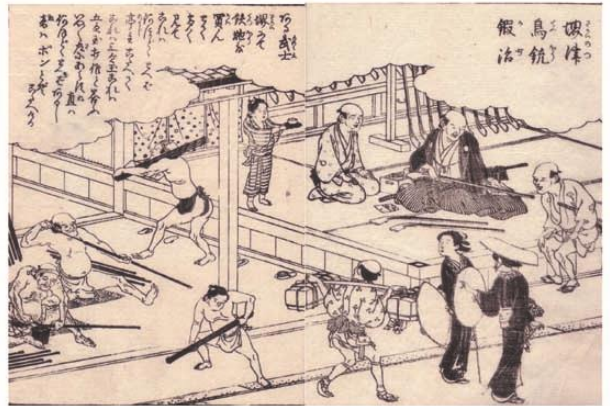
「もののはじまり何でも堺」と言われるように、国内外の文化が堺で交わり、新たな文化や産業が育ちました。

資料1 元和の町割



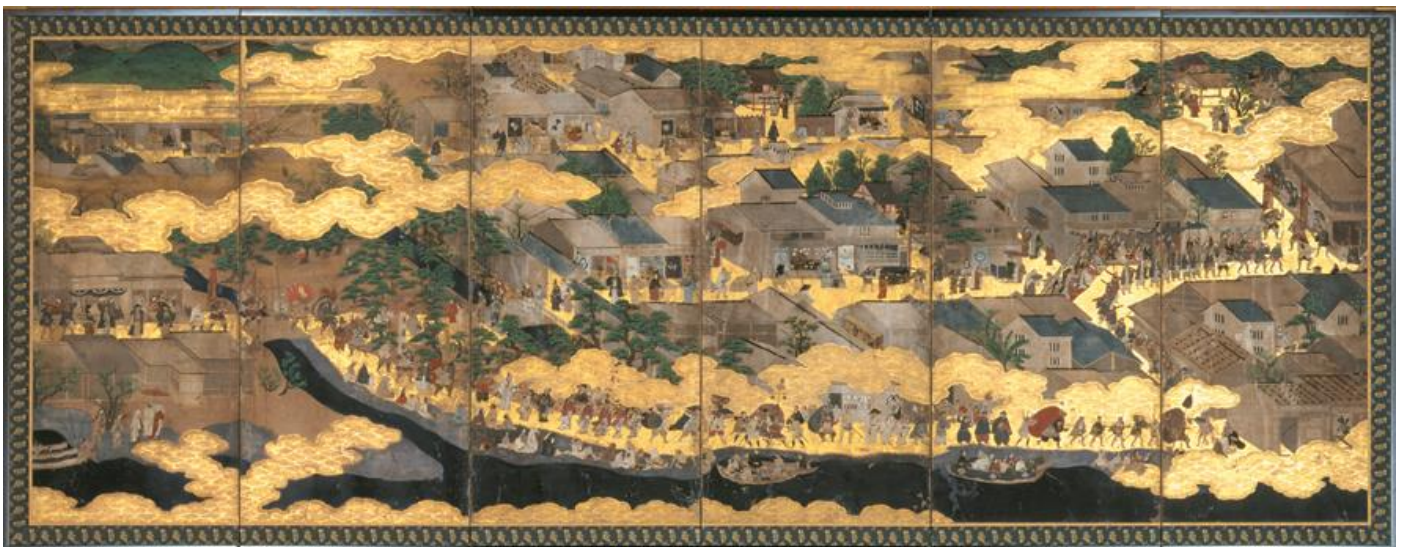
(資料:元禄2年堺大絵図[国立歴史民俗博物館蔵])

資料2



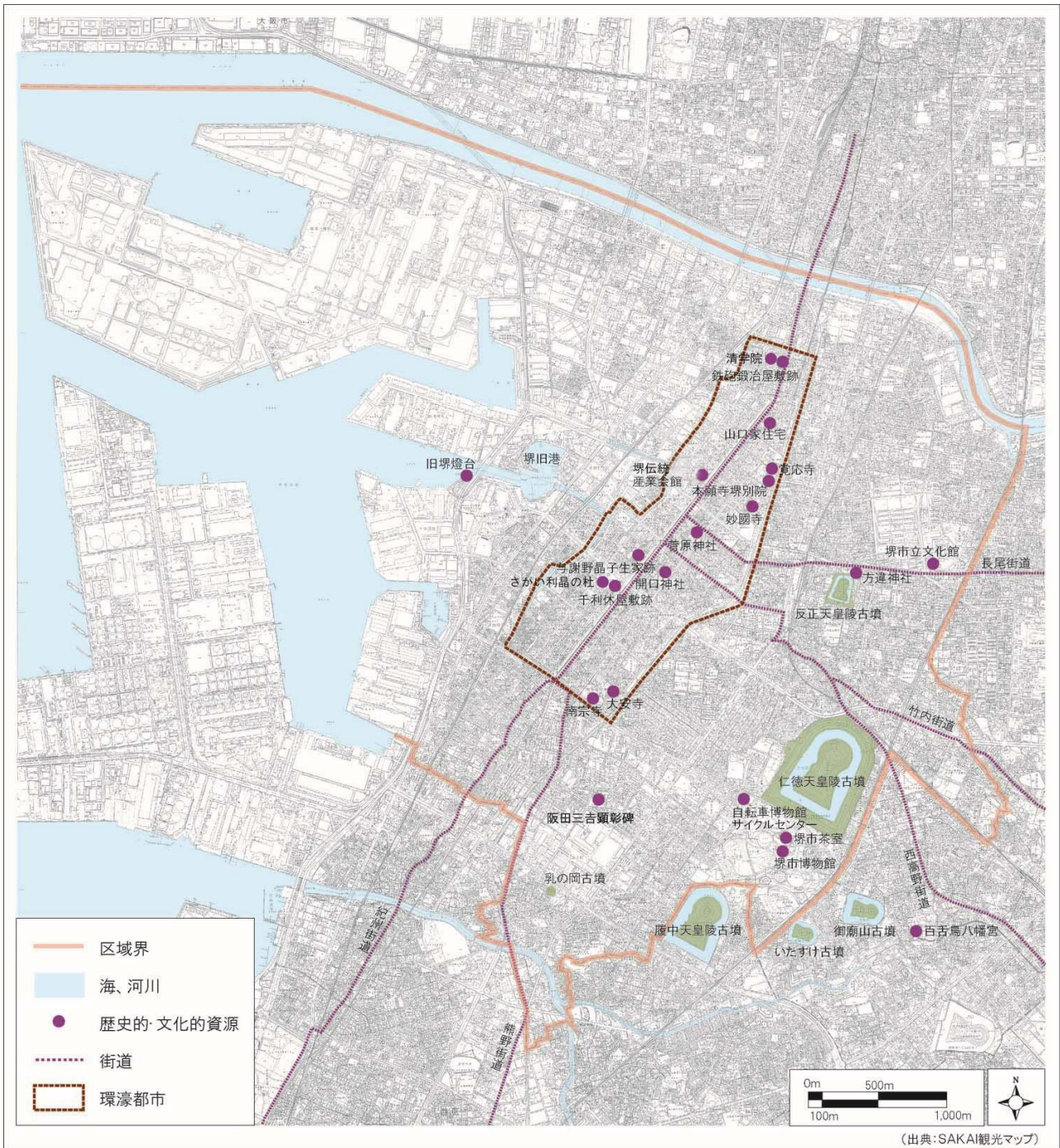
(資料:和泉名所図会 寛政8年[堺市博物館蔵])

資料3



(資料:住吉祭礼図屏風 右隻 堺側[堺市博物館蔵])

図2 堺区の歴史的・文化的資源

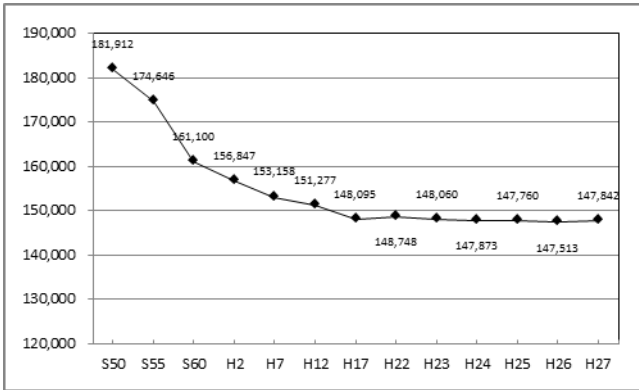


### (3) 人口・世帯

#### ① 人口と世帯数・世帯人員の推移

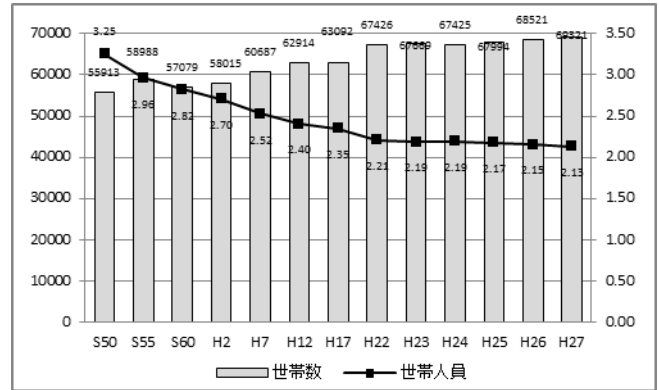
堺区の人口は、平成27年9月1日現在で147,842人となっており、年々減少しています。世帯数は、同月現在69,321世帯で昭和60年以降、増加傾向となっています。世帯当たり人員は2.13人と年々減少し、単身世帯の増加や核家族化の進行が見られます。

図3 堺区の人口



(資料:国勢調査、H23以降は推計人口)

図4 堺区の世界帯数と世帯人員

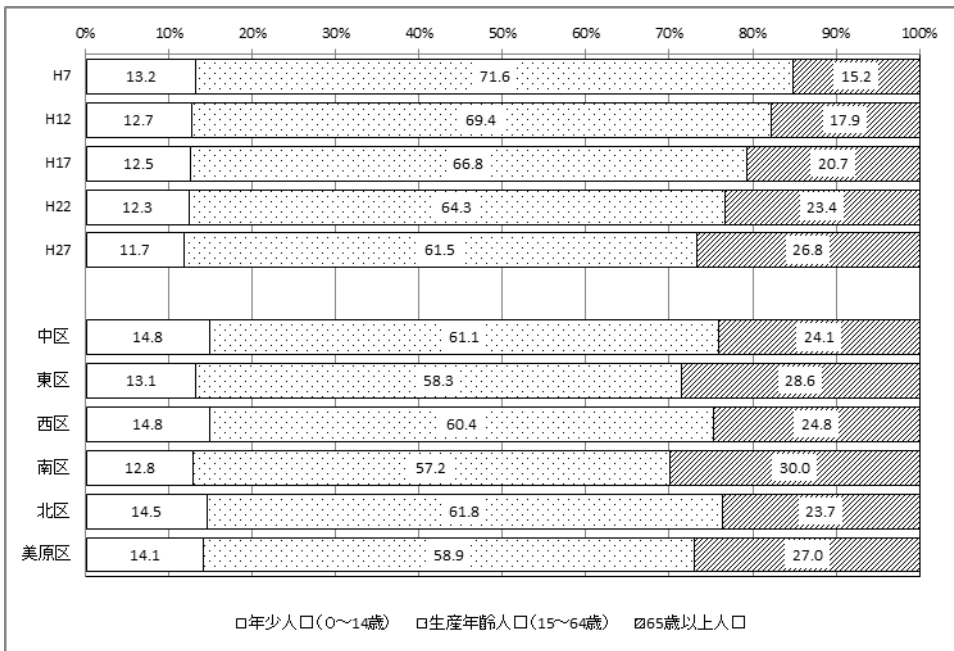


(資料:国勢調査、H23以降は推計人口)

#### ② 年齢3区分別の人口構成

堺区の年齢3区分別人口比率は、平成27年8月末現在で年少人口は11.7%、老年人口は26.8%となっており、堺市で年少人口比率が最も低くなっています。

図5 年齢3区分別の人口構成

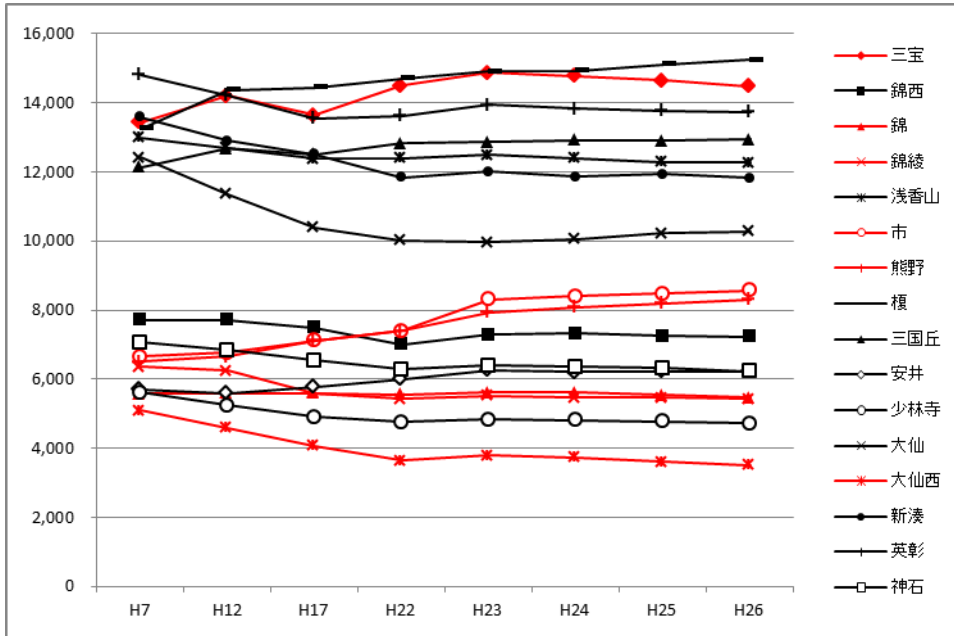


(資料:国勢調査、H27は住民基本台帳より作成)

### ③ 各校区の人口推移と高齢化率

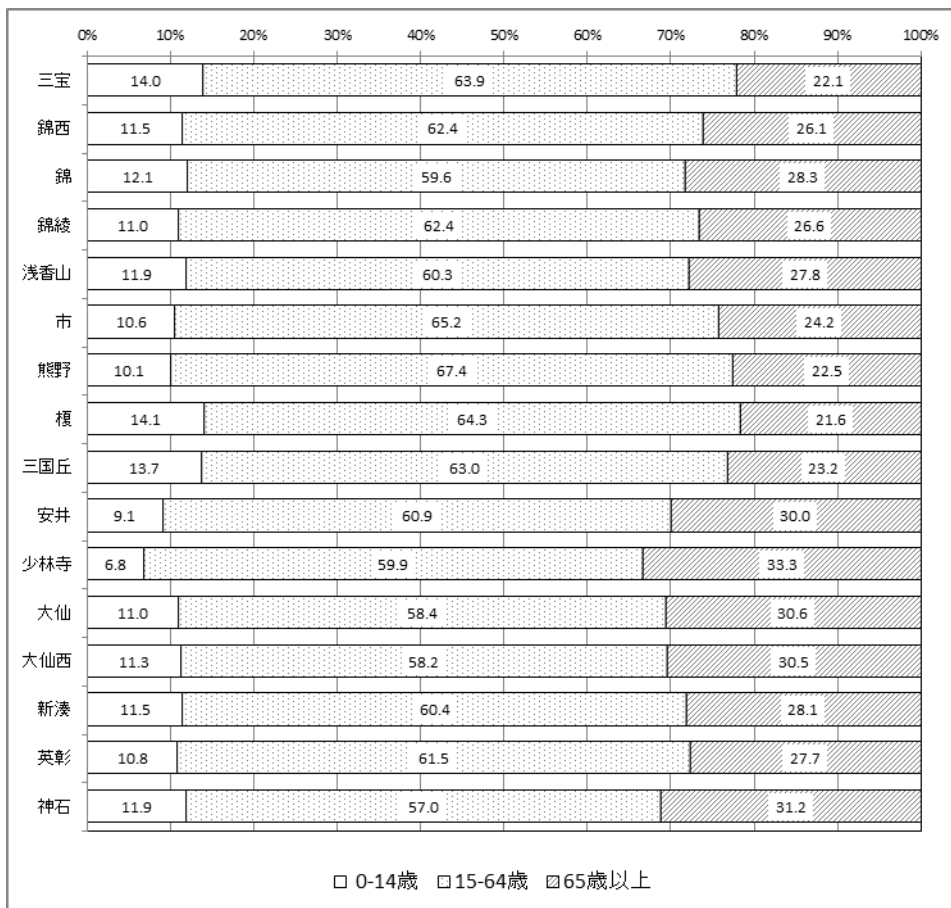
人口が増加している校区と減少している校区があります。人口が増加している校区では、近年マンションが多く建設されています。また、区域の南部においては高齢化の進行がみられます。

図6 各校区別人口



(資料:住民基本台帳より作成)

図7 各校区別年齢別人口(H26)



(資料:住民基本台帳より作成)

## (4) 住民主体のコミュニティ活動

### ●自治連合会、自治会活動

堺区には、17の自治連合協議会があり、平成27年5月現在で、328の単位自治会があります。各協議会では、校区の特性をふまえた美化活動、福祉活動、防犯・防災活動、スポーツ活動などに取り組んでいます。



### ●環境・美化活動

堺市まち美化促進プログラムのアドプト道路制度は、平成27年3月現在で参加団体251団体、参加人数9,054人、総距離133,036mとなっています。



### ●花と緑の活動

花のボランティア活動推進事業では、市内4つの圃場で花づくり・花かざり・花守り活動に取り組んでいます。また、小学校単位で、地域で緑化活動を行う市民団体へ園芸資材等を支援し、花と緑のまちづくりに取り組んでいます。



### ●子育て活動

堺区には子育て家庭の交流の場として、約25の子育てサークルがあります。また、地域ぐるみで子どもの安全を見守る活動や、放課後ルームで子どもたちに地域の歴史を教えたり茶の湯に親しむ機会を持ったりするなど子どもを育む活動が盛んに行われています。



### ●地域福祉活動

校区ボランティアビューローは、11の地域に設置されており、地域会館など集まりやすい場所を拠点に交流・情報・相談コーナーなどを設置し、積極的な活動に取り組んでいます。

また、小地域活動推進事業などを通じて単身世帯の高齢者への声かけや隣近所のつきあいも健在で、地域の力につながっています。



### ●NPO法人などによる活動

NPO法人は、平成27年10月現在で85団体が堺区内に登録されており、ボランティア団体などとともに、環境・国際交流・まちづくり・福祉・芸術文化など多岐にわたる分野で活動しています。

## (5) 自然環境（海、河川、親水）

堺は古くから海に開かれたまちとしての歴史を有しています。戦国時代、堺は貿易港として黄金の時代を迎え、朱印船貿易や南蛮貿易など海外との交流拠点として発展しました。

明治12年に開園された大浜公園は、水族館や公会堂、料理旅館や少女歌劇など明治・大正時代のリゾート地としての歴史を経て、現在は、蘇鉄山や石碑などが点在しており、海や港にまつわる歴史の足跡がうかがえる場所となっています。堺浜や堺旧港では、市民が海とふれあえる親水空間の整備が行われています。

河川は、一級河川の大和川をはじめ、石津川、環濠都市の名残りとしての内川・土居川があります。内川・土居川では、水辺に散歩道や緑地、親水空間など親水性のある河川環境づくりが進められており、環濠を観光船で巡る観濠クルーズなども行われています。

## (6) 生活基盤

### ① 子育て関連施設

堺区の保育所等（認定こども園（保育部分）、保育所、地域型保育事業）入所率は、平成27年4月現在で95.8%となっており、7区のうち、上から5番目となっています。申込数から入所数を引いた数は2番目に多くなっています。その他の子育て支援機能として堺まちかど子育てサポートルーム、堺子育て支援センターなどがあります。

表1 保育所等の入所状況（平成27年4月現在）

	堺区	中区	東区	西区	南区	北区	美原区	全市
設置数(所)	25	20	13	24	25	36	4	147
定員(人)	2,311	2,421	1,458	2,510	2,949	3,525	618	15,792
入所数(人)	2,396	2,351	1,456	2,526	2,754	3,756	683	15,922
申込数(人)	2,501	2,445	1,515	2,609	2,767	3,946	717	16,500
申込数－入所数(人)	105	94	59	83	13	190	34	578
入所率(%)	95.8	96.1	96.1	96.8	99.5	95.2	95.3	96.5

(資料:堺市子ども青少年局)

### ② 高齢者福祉施設

堺区には、地域に住む高齢者が趣味活動、レクリエーションなどの活動を通じて交流を図る老人集会所・老人集会室、堺老人センターやセカンドステージ応援団事業による「SSひろば堺東」「いきいき堺市民大学」など交流・情報、仲間づくりの拠点や講座があります。また、介護や福祉、健康、医療に関する身近な窓口である地域包括支援センターが設置されています。

## (7) 都市基盤（公共交通、公園・緑地、社会教育施設）

### ① 公共交通

鉄道は、南海本線および南海高野線、JR阪和線が南北方向に走行し、堺区域内に11の駅があります。これらに平行して、都心の魅力・活力、交流と観光を支え、開業100年を迎えた本市の歴史的資源ともいえる人と環境にやさしい路面電車の阪堺線が走っています。

バスは、南海バス・大阪市営バスが運行しており、南海バスは区内を複数の路線で網羅しており、大阪市営バスは、南海本線の堺駅西口と住之江公園駅を結ぶルートを運行しています。

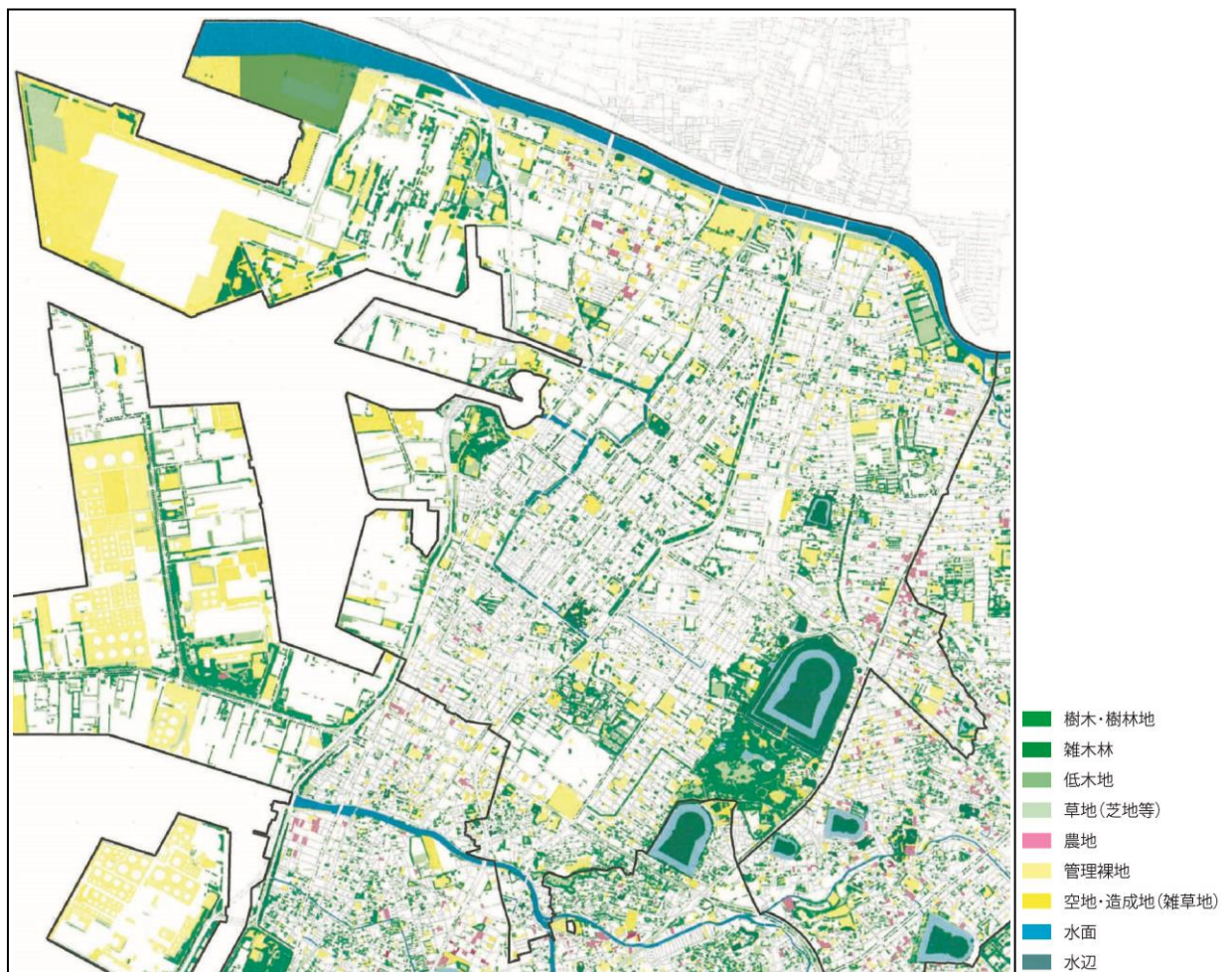
## ② 公園・緑地

堺区の主な公園は、明治時代に鉄道の開設により海岸地域の開発でリゾート地として栄えた大浜公園や仁徳天皇陵古墳と隣接し、日本庭園や堺市茶室、博物館などがある大仙公園、フランシスコ・ザビエルをもてなした豪商・日比屋了慶の屋敷跡の戎公園(ザビエル公園)など、歴史や文化を伝える公園があります。

堺区には、大仙公園や大浜公園をはじめとする124か所の都市公園があり、特に、日本庭園や博物館などがある大仙公園は、本市のシンボルパークとして整備されています。

また、平成22年4月には日本最大の施設規模を有するサッカー・ナショナルトレーニングセンターを開設し、サッカーをはじめとするスポーツ・レクリエーション活動の振興を図り、市民の皆様の健康づくりや青少年の健全育成を推進するほか、サッカー日本代表チームの練習誘致や全国規模の大会開催などを通じてスポーツ交流拠点の形成を進めています。

図8 堺市緑の現況調査(資料:堺市建設局 H20年8月)



## ③ 社会教育施設

堺区内には、「中央図書館」と、「中央図書館堺市駅前分館」の二つの市立図書館があります。中央図書館は、蔵書約595,000冊(平成25年3月末現在)を備え、堺区民へのサービスに加え、堺市の全ての図書館の中核としての機能も果たしています。中央図書館堺市駅前分館の蔵書は約57,000冊(平成25年3月末現在)あり、中央図書館と共に市民の学習・情報収集・レクリエーションなど、地域の情報拠点として活用されています。

## (8) 産業

### ① 都心部

堺区の都心部は、堺東駅から堺駅にかけて大小路シンボルロードで結ばれ、その周辺に、商業・業務施設、文化施設、市役所や裁判所などの官公庁施設などが集積し、堺市の都心部としての機能を果たしています。

また、バス路線は鉄道駅と周辺地区を結ぶ路線が主になっており、堺東駅は、堺市随一のバスターミナルとして、市内交通の要の役割を果たしています。

### ② 臨海部

臨海部においては、グリーンフロント堺などの先端産業や J-GREEN 堺・防災緑地をはじめとするスポーツ、レクリエーション等の都市機能の集積が進んでいます。

## (9) 区民まちづくり基金による取組

平成18年度の区制施行により、堺市を7つの行政区に分割し、各区役所を「市民自治の拠点」として位置付けました。各区が区域の特性を活かした独自の事業に取り組んでいくためには、区独自の権限、財源が必要であり、区長の裁量のもと、区独自事業の資金に充てることができる「区民まちづくり基金」を創設しました。

「区民まちづくり基金」は、環境・美化、健康づくり、歴史文化、市民自治、安全安心、地域福祉、次世代育成支援、開かれた区役所づくりなど、区民との協働による実行委員会などにおいて、区の特性に適合するさまざまな事業に充当することができる基金です。

表2 平成26年度 区民まちづくり基金事業

事業名	事業概要
堺区花と緑のまちなみコンクール	花と緑による潤いのある環境づくりと、美しいまちづくりに寄与することを目的としています。
堺区民文化祭	自らの文化活動の発表の場として、また地域の文化に直接触れる機会として、区民参加による文化祭を開催することで、地域住民の文化活動を促進するとともに、住民相互の交流と連帯意識の高揚を図ることを目的としています。
堺区ふれあいまつり	堺区を中心とした住民相互の交流と連帯を深めるとともに、歴史的、文化的資源に恵まれた都心地域という特性を活かし、住民自らがこのまつりに参画することにより、魅力と活力のある住みよいまちづくりを進めることを目的として開催しています。
堺区役所「茶の湯～もてなしの心～」	堺の伝統の心である「おもてなし」を大切にするため、茶の湯を通じて、区民に親しまれる開かれた区役所をめざしています。
堺区・親と子のふれあい事業「夏休みワクワク海駿(たいけん)」	歴史がある堺の海という自然を活かし、堺区の「家族のふれあい」をテーマにして、区民が安心して子どもを生み育てられる次世代育成支援の観点から、地域性を活用した特色あるまちづくりを推進することを目的としています。
堺区・自転車まちづくり事業「自転車のまち堺」	自転車のよさを、イベントを通じて展開するとともに、地場産業の一つでもある自転車を活用した特色あるまちづくりを推進することを目的としています。



<p>&lt;堺区安全安心まちづくり事業&gt;「自主防災組織活動支援」</p>	<p>今後発生が予測される東南海・南海地震など大規模災害が起こった場合、避難所での避難生活が中長期になることが考えられる。発災後中期に向かう過程での自主防災組織活動の支援を目的とし、避難所生活長期化に備え、最低限の生活環境整備を行うとともに、避難所運営で中心的役割を担う防災士をはじめとする校区の防災リーダーのフォローアップとリーダー同士の連携を強化しています。</p>
<p>堺区ブックスタート事業</p>	<p>乳幼児とその保護者を対象に、絵本に触れることで子どもに夢をあたえ、また、絵本を読み聴かせることで親子が心を通じ合わせ、その絆を深め、保護者に子育ての喜びを感じてもらい、きっかけづくりを行っています。</p>
<p>堺区マスコットキャラクターグッズ作成</p>	<p>堺区に親しみをもってもらうため、堺区内外への PR 活動の他、各行事やイベント、児童たちの発表の場における賞品として活用し、地域の交流に役立てる堺区のマスコットキャラクターのグッズを作成しています。</p>
<p>堺区マスコットキャラクターイベント参加等</p>	<p>堺区マスコットキャラクター「サカエル&amp;みそさかい」が、各地で開催されるイベント等に幅広く参加し、堺区・堺市の PR を実施しています。</p>
<p>堺区歴史の語り部デジタル記録事業</p>	<p>包丁づくりの技術や昔の堺の様子を、次代を担う子どもたちに伝承できるようにデジタル媒体に記録・保存する。デジタル媒体に保存後は、区民への貸し出しを行ったり、学校教育の資料として活用したりしています。</p>
<p>堺区広報紙題字募集</p>	<p>堺区広報紙の題字である「堺」の文字を書いた書道作品を、次世代を担う子どもを対象として募集することにより、区民に堺区により親しみを持ってもらい、区民にさらに愛される広報紙とすることを目的としています。</p>
<p>「タイム・トリップ堺」プレイベント 堺まつりへの堺区ブース出店</p>	<p>平成 27 年春に実施する「タイム・トリップ堺」の PR を行い、来場者の集客を図るとともに、参加者、協力者を募ることを目的としています。</p>
<p>大道筋の賑わい創出事業、「大道筋の将来像」のアイデア検討・検証</p>	<p>堺区が主体となって総合的な大道筋の将来像を実現する仕組みを構築するため、取組を進めています。</p>
<p>タイム・トリップ 堺 2014</p>	<p>堺区の歴史的・文化的資源を活かし、日常生活と異なる視点から堺区の良さを再認識することで、地域への愛着をさらに深め、世代と地域がつながるきっかけづくりを目的に開催しています。</p>
<p>SAKAI STUDENTS' BRASS CONCERT</p>	<p>市民交流広場を活用し、吹奏楽などに取り組んでいる堺区内の小・中学校の児童・生徒に、練習の成果を発表してもらうことにより、今後の励み・活躍につなげてもらうとともに、市役所周辺のにぎわいの創出を図っています。</p>
<p>まち歩き～国界を巡る～</p>	<p>まちなかに埋もれた堺区の歴史・文化を発掘するため、まち歩きを実施し、ガイドブックには掲載されない町衆文化のエピソードや見どころを巡るまち歩きのコースを発掘します。</p>
<p>堺区見守りネットワーク「堺区見守りネット」</p>	<p>堺区見守りネット登録者・登録事業所の受付、登録証の発行、見守りネット座談会チラシ作成・発送などを行っています。</p>
<p>子育てのまちづくり推進事業「思春期教室～命の授業」</p>	<p>子どもたちの自尊感情・自己肯定感を育て、地域ぐるみで性教育に理解ある風土を作ることで、望まない妊娠・出産を防ぎ、結果として虐待その他家庭の問題を軽減することを目的としています。</p>
<p>堺区孫育て講座</p>	<p>祖父母の「孫育てニーズ」が高まっている一方で、昔と今の子育て方法の違いに戸惑いを感じている方が存在している。祖父母世代の「孫育て」へのニーズを活かした教室を開催することで、全ての世代が子どもに関心を持ち、子育てしやすい堺区をめざしています。</p>

## 2 地域の特徴・資源と課題

### (1) 堺区区民まちづくり会議での議論における地域の特徴・資源と課題

堺区では、平成21年度に堺区区民まちづくり会議を設置し、地域の課題の共有や解決するための活動について、ワークショップやまち歩きを重ね、堺区まちづくりビジョンへと反映しています。

堺区区民まちづくり会議で出された堺区の地域の特徴・資源と課題を以下に示します。

#### ■ 地域の特徴・資源

---

##### ●世界に誇る歴史・文化の継承

「もののはじまり何でも堺」とうたわれるように、堺区には百舌鳥古墳群、環濠都市など日本を代表する歴史・文化が息づいており、区民の愛着と誇りや活動の原動力になっています。世界に誇る歴史的・文化的資源を次世代へと継承していくことが求められています。また、観光ガイドブックや行政情報では掲載しきれない歴史的資源や生活文化が今なお、息づいています。こうしたまちかどの歴史・文化は時代を追うごとに薄れゆく傾向にあることから、共有財産として次世代へ伝えることが求められています。

##### ●安全・安心をもたらすまちづくり

堺区には、17の自治連合協議会があり、各協議会では校区の特性をふまえた美化活動、福祉活動、防犯・防災活動、スポーツ活動などに取り組んでいます。また、生涯学習やスポーツ活動なども盛んで、一人ひとりが生涯を通じて健康で安心して過ごせる環境づくりが求められています。

地域の盛んな活動は、地域で子どもを健やかに育み、青少年の犯罪や不審者などから子どもたちを守り、防犯対策やいざというときの災害対策につながっていることから、今後も継続的に多世代が防犯・防災活動に関わる環境づくりが求められています。

##### ●環境と共生する都市づくり

堺区では清掃活動や緑化活動が盛んで、緑が増え、公園やまちかどが美しくなっています。各地で住民参画による公園整備や花と緑のサークル活動が展開されており、青少年の非行防止やコミュニティづくりにも大きな効果を見せていることから、今後も、環境・美化や緑化活動を通じて新しいメンバーや多世代など誰もが気軽に参加できる輪を広げ、環境と共生するコミュニティづくりが求められています。

##### ●持続可能なコミュニティの再生

子育てサークル、地域ぐるみで子どもの安全を見守る活動、放課後ルームで子どもたちに地域の歴史を教えたり、茶の湯に親しむ機会を持ったりするなど子どもを育む活動が盛んに行われています。校区ボランティアビューローなどにより、地域会館を拠点にした交流・情報・相談コーナーなどを設置し、積極的な活動に取り組んでいます。まちなかには人情味が残っており、高齢者への声かけや隣近所のつきあいも健在で、コミュニケーションをとることが地域の力につながっていることから、今後も地域ぐるみで持続的にコミュニティを築いていくことが求められています。

## ■ 地域の課題

---

### ●次世代を担うひとづくり・まちづくり

堺区を担う次世代を育成するためには、歴史的・文化的資源や公園など堺区に点在する魅力的な資源を知り、学び、地域の問題・課題を解決していく過程や体験が大切です。こうした過程を通じて、子どもや若者、親世代の関わりによって課題を解決する地域力も強く、豊かになることから、多世代がともに学び、伝え、リレーしていくしくみづくりが求められています。

また、堺東駅から堺駅を中心としてその周辺地域を含む都心は、商業・業務・文化・交流機能が集積し、本市における重要な役割を担ってきましたが、近年、商店街の空き店舗の増加や業務オフィスの空室率の上昇など、都心としての活力低下が進んでおり、堺市の中心市街地として、都心機能の充実、にぎわいの復活に向けた取組が重要となっています。

### ●災害に強いまちづくり・地域づくり

近年は、自然災害や人的災害が少ないため、一部の地域を除いて日頃の危機管理意識が乏しい地域が多いといわれています。特に、若い単身者や新しくマンションなどに入居した世帯は自治会への加入をしていない世帯が多く、災害時の連絡や発見が遅れることが懸念されることから、地域活動や防災活動に参加しやすい環境づくりが求められています。また、災害などの防災対策がマニュアル化されていないことから、救出時の居所の把握や家族情報など日頃からの近所づきあいや関係づくりが求められています。

さらに、堺区には戦災から免れた歴史的な木造建造物が多くあることから、災害時の危険性が懸念されています。こうした地域では高齢化が進行して避難も容易でないことから、火災や震災が発生したときに迅速に救出できる関係や環境の整備による災害に強いまちづくり・地域づくりが求められています。

### ●堺区らしい美しい風景・景観づくり

公園のごみのポイ捨てや不法投棄、駐車違反など、身近な公園における課題が上げられています。また、地域の人が積極的に関わって公園をコミュニティの場にしたい、行政の植栽事業などで緑が増えていくが雑草などが気になるなど、区民と行政により美しく維持管理していくための役割分担も求められています。さらに、堺区には歴史的資源や公園など魅力的な資源が点在しており、これらのネットワークによりまちの魅力が向上することから、堺区のまちなみと調和した街路樹の選定や植栽の手入れを行うなど、区民と行政が協働で美しい景観を結ぶしくみづくりが求められています。

### ●少子高齢化時代に対応した多様なネットワークづくり

近年、少子化や核家族化の進行、地域のつながりの希薄化など、社会環境が変化する中で、身近な地域に相談できる相手がいないなど、子育てが孤立化することにより、その負担感が増大し、子育てに悩む親がいると言われていています。放課後の児童の受け皿づくりも盛んに行われていますが、地域との関わりの中で次世代を育む環境づくりが重要となっています。

また、30～50代の世代は仕事や家庭が忙しく、若い世代に自治会活動などの地域づくりを引き継ぐことが困難になっています。自治会活動は、自治会ごとに温度差があり、熱心に活動しているところもあれば、活動が困難な地域もあり、このような地域では、外部との交流の機会が少なく、閉塞感もあることから、自分たちの活動を見直し、改善していく機会として、他校区や色々な分野の市民団体と地域とのネットワークづくりに取り組むなど、より有意義な活動につなげていくことが求められています。

—堺区民まちづくり会議 ワークショップから—

■堺区のよいところ、堺区の気になるところ 主な意見

堺区のよいところ	堺区の気になるところ
<p>◆堺の歴史・文化の深さ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古い街並みが残っている</li> <li>・歴史の深さに誇りを持っている</li> <li>・ものづくりのまち。もののはじまり何でも堺</li> <li>・ボランティアビューローで校区の歴史を伝承 など</li> </ul>	<p>◆歴史・文化の伝え方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史的資源は多いが集客に生かされていない</li> <li>・歴史的建造物をどのように知らせていくか など</li> </ul>
<p>◆安全で安心な暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全・安心で住みやすい</li> <li>・天変地異、人災による被害がほとんどない</li> <li>・高齢化が地域に活かされている</li> <li>・福祉活動のスタッフがよく協力してくれる など</li> </ul>	<p>◆災害時の対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域により危機管理意識に格差がある</li> <li>・古い街並みが多いので災害時の危険性が高い</li> <li>・火災など部分的な災害の対応が不十分</li> <li>・避難場所は高齢者も行きやすい場所に</li> <li>・ボランティアを募集するが集まらない</li> <li>・少子化で催物の参加が少ない</li> <li>・地域全体の高齢化、自治会の高齢化 など</li> </ul>
<p>◆盛んな清掃活動や緑化活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まちなかの緑が増えている</li> <li>・清掃活動など自治会の参加意識がある</li> <li>・町を美しくするための環境美化・清掃活動などで街路樹などが美しくなっている</li> <li>・廃品回収は有志が一生懸命取り組んでいる</li> <li>・行政との協働で公園ができあがった など</li> </ul>	<p>◆公園のマナー、維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の人が積極的に関わって愛着の持てる公園にしたい</li> <li>・公園内のゴミ入れに、家庭ゴミ、犬の糞が入った袋を見るとマナーの低さを感じる</li> <li>・行政の植栽事業などで緑が増えているが雑草などが気になる など</li> </ul>
<p>◆地域のつながり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童がよくあいさつをする</li> <li>・校区の子どもたちの安全を地域の大人たちが積極的に見守っている</li> <li>・昔からのまちなので地域のつながりは強く、それが何事にも良い効果をもたらしている など</li> </ul>	<p>◆地域づくりの継承</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若い世代は仕事も忙しく、地域づくりを引き継ぐことが難しい</li> <li>・校区の中でいろいろ単位自治会があるが、構成メンバー・世帯数により温度差が生じている など</li> </ul>

## (2) 市民意識調査における堺区の評価と課題

堺区の資源と課題について、平成21年度堺市市民意識調査をもとに分析し、堺区としてのまちづくりの課題の妥当性を検証し、まちの将来像、基本方針へと反映しました。

### ■豊かな歴史・文化に愛着・誇りを持ち、歴史的・文化的資源の保存・活用が求められている

- ・「施策に対する今後の重要度」をみると、「歴史的・文化的資源の保存や活用」について6割強の人が重要と答えており、他区と比較して最も高くなっています。(図9)
- ・「市の中心部のにぎわいづくり」「臨海部での新たなまちづくり」「観光の振興やまちのにぎわいづくり」について約4～5割の人が重要と答えており、他区と比較して最も高くなっています。(図10、11、12)
- ・「堺のまちの特徴・強みだと思うこと」をみると、「豊かな歴史と文化をもつまちである」が約8割、「伝統産業や先端産業などものづくりが盛んである」が4割強と他区と比較して高くなっています。(図13、14)
- ・「将来のまちのイメージ」をみると、「歴史・文化・伝統があるまち」が約7割となっており、他区と比較して最も高くなっています。(図15)
- ・この調査の結果から、堺区の豊かな歴史・文化の強みを活かし、将来のまちのイメージとして掲げながら、歴史的・文化的資源の保存や活用へ取組を重要視していることがうかがえます。

図9 歴史的・文化的資源の保存や活用

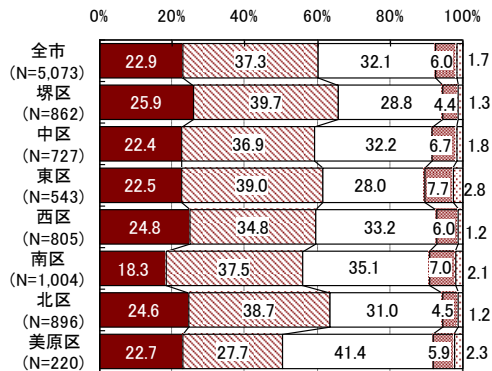


図10 市の中心部のにぎわいづくり

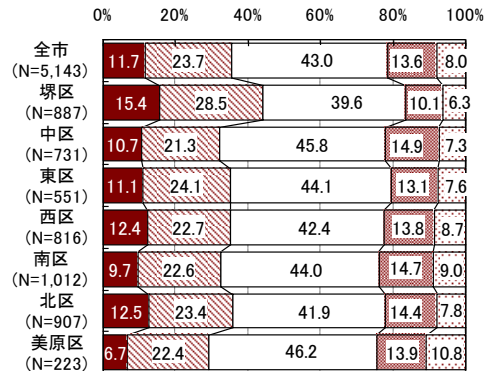


図11 臨海部での新たなまちづくり

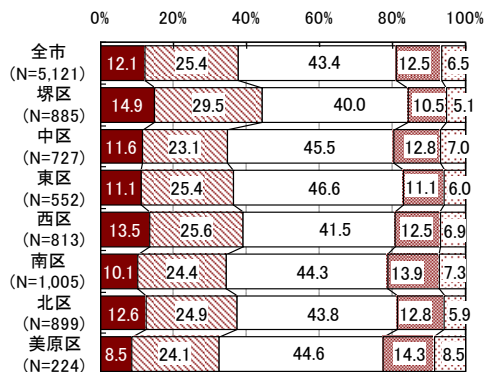
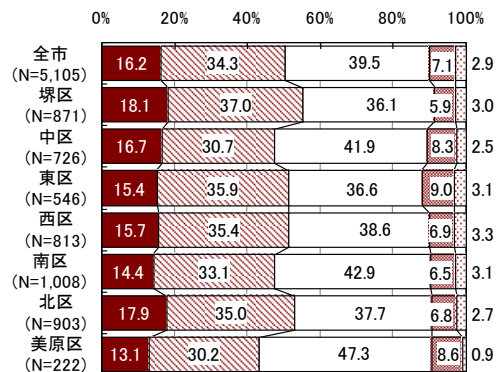


図12 観光の振興やまちのにぎわいづくり



■重要である □どちらかといえば重要である □どちらともいえない □どちらかといえば重要ではない □重要ではない

(資料:平成21年度堺市市民意識調査)

※1 小数点第2位を四捨五入しているため、比率の合計が100%にならない場合があります。

※2 Nは回答者数をあらわしています。(以降の「平成21年度堺市市民意識調査」も同じ)

図 13 豊かな歴史と文化をもつまち

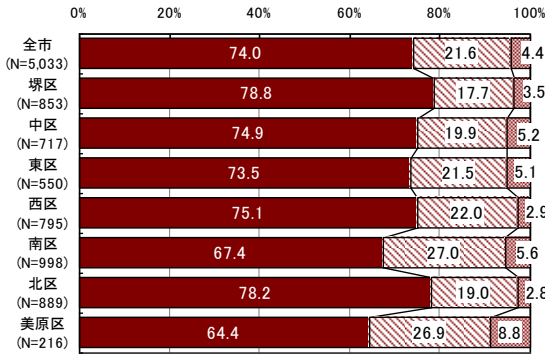
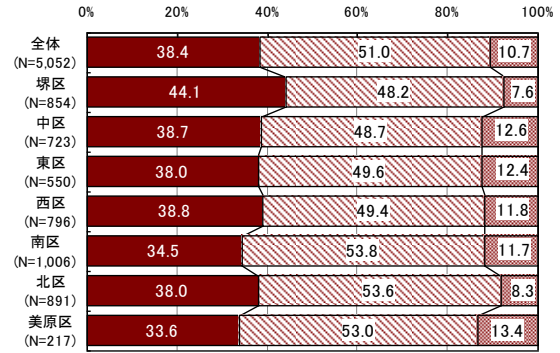


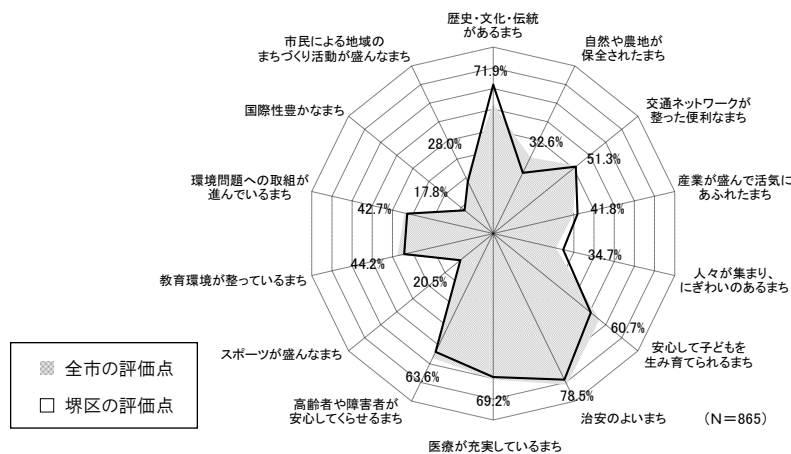
図 14 伝統産業や先端産業などものづくりが盛んである



■ そう思う    ▨ どちらともいえない    ■ そう思わない

(資料:平成21年度堺市市民意識調査)

図 15 将来のまちのイメージ



(資料:平成21年度堺市市民意識調査)

■ 高齢者・医療・治安・安心して子どもを産み育てられるまちが求められている

- ・「将来のまちのイメージ」をみると、「治安のよいまち」が約8割、「医療が充実しているまち」が約7割、「高齢者や障害者が安心して暮らせるまち」が6割強、「安心して子どもを産み育てられるまち」が約6割と高くなっています。(図15)
- ・この調査結果から、子育てから医療・介護まで、生涯を通じて、安全で安心できるまちづくりが求められていることがうかがえます。

■ 緑豊かな清潔で美しい街並みが求められている

- ・「身近な生活環境の満足度」をみると、「空気のきれいさ」「樹木など町中の緑の多さ」「道路や溝、河川などの清潔さ」「まちなみの美しさ」などの項目について、全市の評価点と比較して低くなっています。これらの項目について、約4割～5割が「すこし不満」「不満」と答えています。(図16、17、18)
- ・「引っ越したい理由」をみると、「騒音・悪臭など近隣公害があるから」が4割強、「緑や自然環境が少ないから」が3割強となっています。(図19)
- ・この調査の結果からは、現在の生活や今後の定住要素として、緑の多い清潔で美しい街並みを求めていることがうかがえます。

図 16 樹木などの町中の緑の多さ

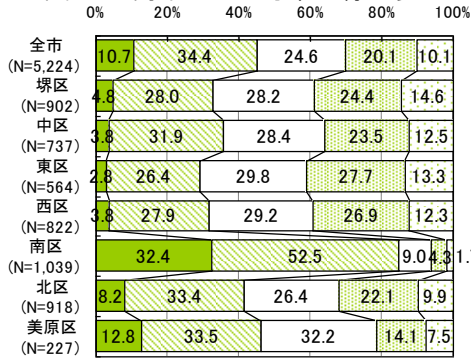


図 17 道路や溝、河川などの清潔さ

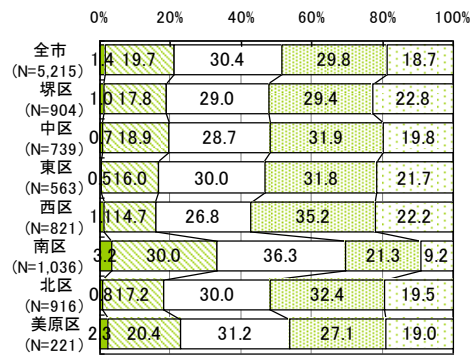
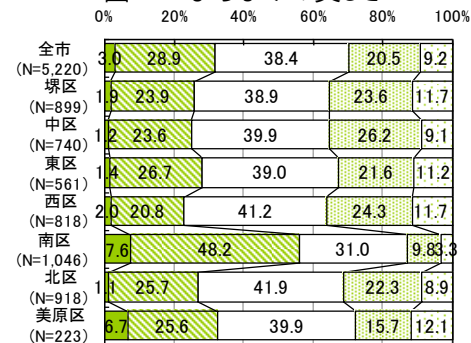
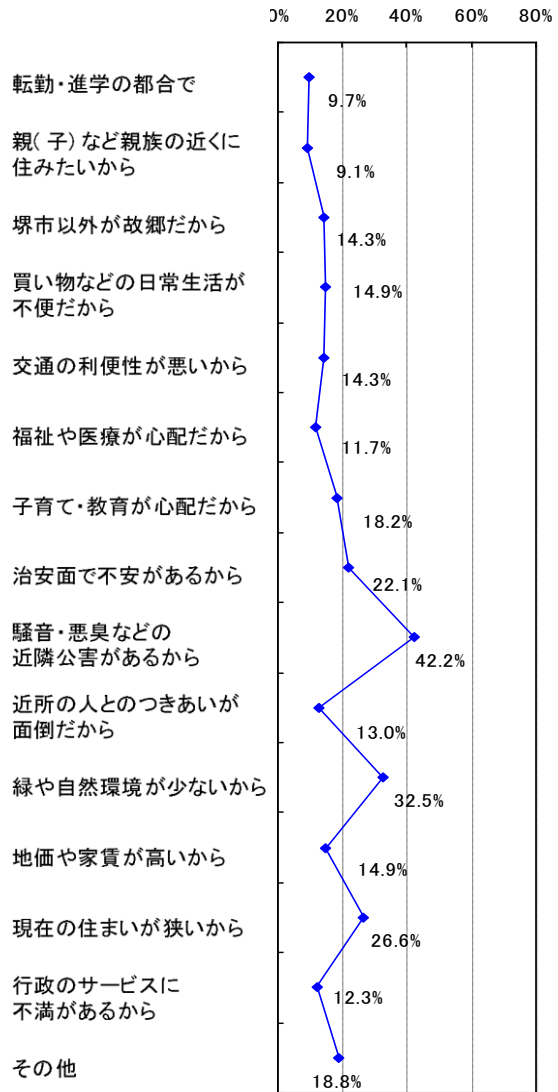


図 18 まちなみの美しさ



■ 十分満足している ■ まあ満足している □ どちらともいえない ■ すこし不満である □ 不満である

図 19 引っ越したい理由(堺区)

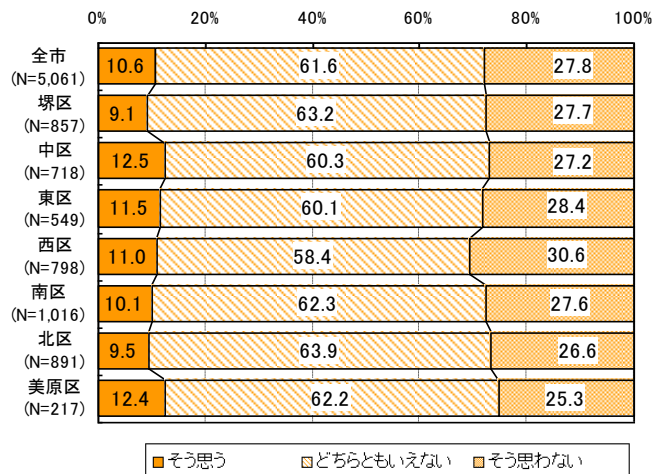


(資料:平成21年度堺市市民意識調査)

■ 地域のつながりが求められている

- ・「堺のまちの特徴・強みだと思ふこと」をみると、「地域コミュニティのつながりが強い」で「そう思う」と答えた人は1割弱で、他区と比較して最も低くなっています。(図20)
- ・この調査の結果から、これまで以上にコミュニティづくりの取組を進め、地域コミュニティや近所のつきあいのよさをさらに高めていく必要があることがうかがえます。

図20 地域コミュニティのつながり



(資料:平成21年度堺市市民意識調査)

### (3) 堺区まちづくりビジョン策定前後の市民意識の変化

#### ■まちの魅力や交流に関する意識等の変化

- ・平成25年度の市民意識調査では、歴史・文化を身近に感じる、堺に魅力や愛着を感じると答えた人の割合が、平成22年度の調査に比べ増加しており、まちに魅力を感じる住民が増えてきていることがうかがえます。(図21、22)
- ・堺のまちの中心部はにぎわっていると答えた人の割合が、平成25年度の調査では、平成22年度に比べ、低下しており、賑わいの創出に向けた取組を一層進めていく必要があります。(図23)

図21 堺の豊かな歴史資源や文化資源を身近に感じることができる

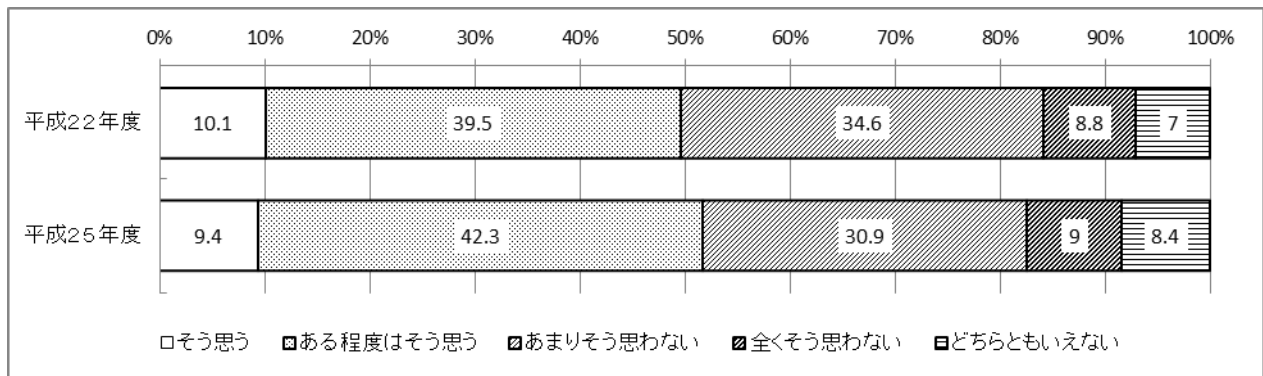


図22 堺の魅力や愛着を感じる都市である

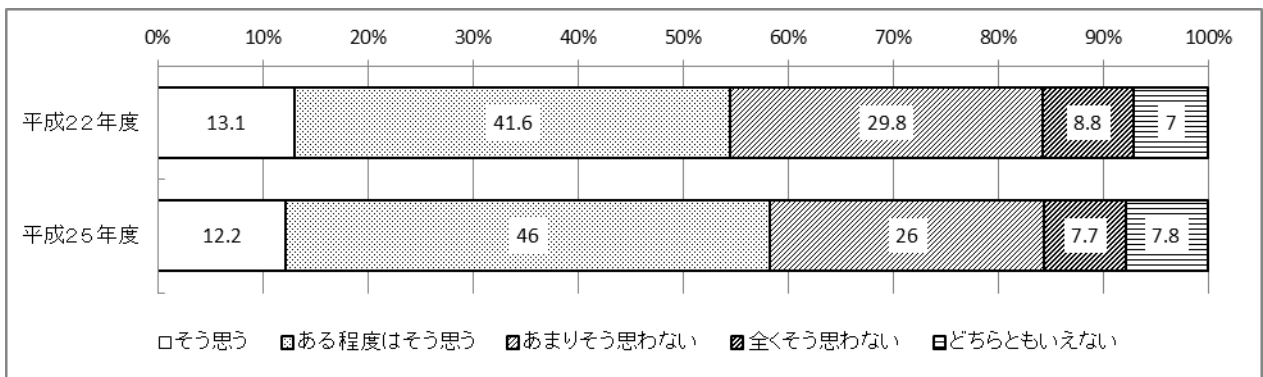
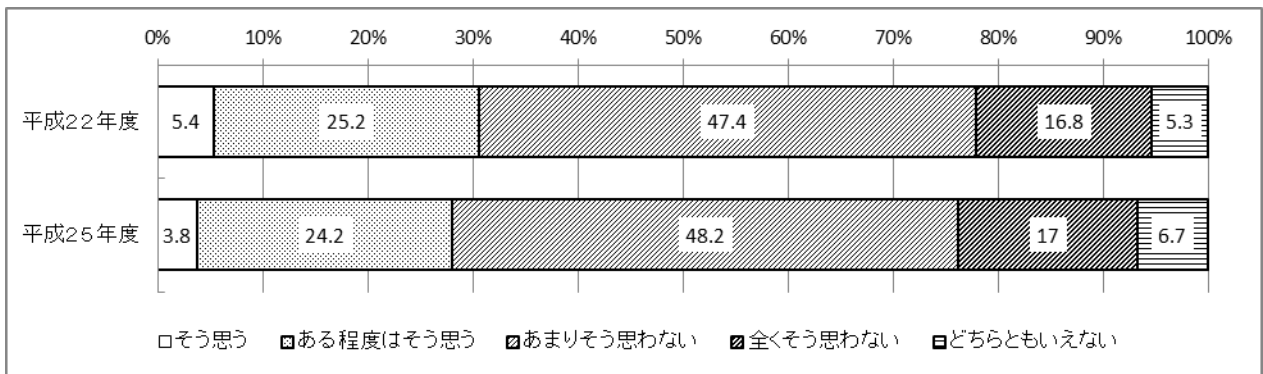


図23 堺のまちの中心部はにぎわっている





### ■暮らしの安全・安心に関する意識等の変化

- ・平成25年度の市民意識調査では、地域で防災活動に積極的に取り組んでいると答えた人が増加し、全く行っていない人が低下していることから、住民の防災活動の意識が向上していることがうかがえます。(図24)
- ・一方で、堺は災害に強いまちであると答えた人の割合が、平成22年度に比べ、低下しており、今後も安全・安心のまちづくりに向けた取組を進める必要があります。(図25)

図24 地域で防災活動に取り組んでいる

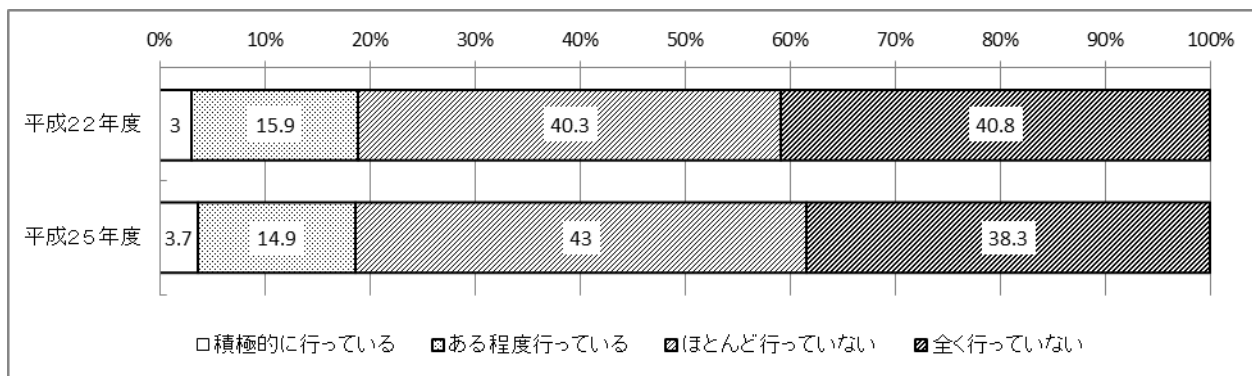
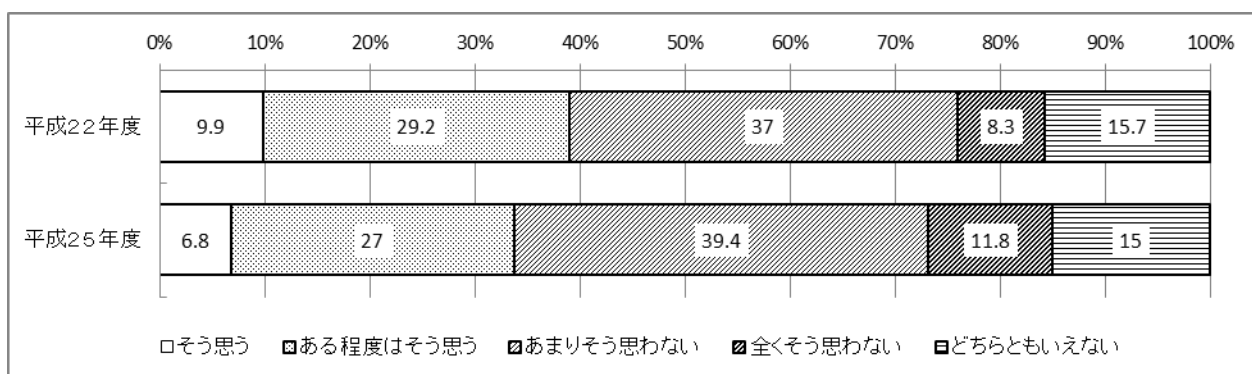


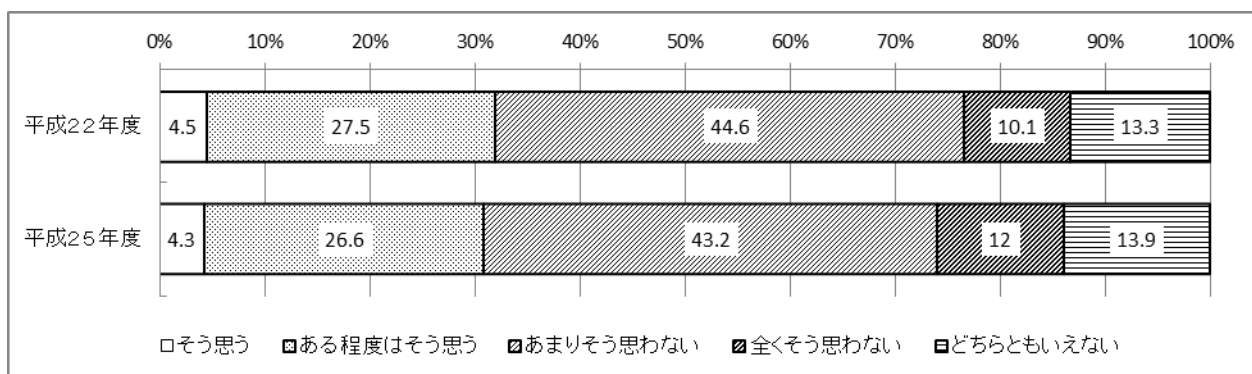
図25 堺は災害に強いまちである



### ■身近な地域のまちづくりに関する意識等の変化

- ・平成25年度の市民意識調査では、地域における人のつながりが豊かと答えた人が低下しており、引き続きコミュニティづくり、多様なつながりづくり等に取り組んでいく必要があります。(図26)

図26 地域における人と人とのつながりが豊かである



## 第3章 めざすべきまちの将来像とまちづくりの基本方針

### 1 区民とともにめざすまちの将来像

堺区の特長やまちづくりの資源・課題をふまえ、区民とともにめざすまちの将来像を以下の通り定めました。

キャッチフレーズ

**「もののはじまり何でも堺 21世紀の町衆文化の創造をめざして」**

わたしたちは、堺の歴史・文化によって培われた自治の精神を礎に、歴史的資源の積み重ねに光をあてて共有しあいながら、一人ひとりが自分らしくいきいきと暮らすことのできるまちづくりの輪を広げ、21世紀型の自治都市としての活動を創造し、次世代へと受け継いでいくことをめざします。

#### ◆まちの将来像

「恵まれた歴史と文化を誇りに、地域の力で居住の魅力と活力を生み出すまち」

##### ●まちかどの魅力の発掘と歴史・文化の伝承

堺の歴史的・文化的資源を高齢者から子どもたちへ継承するとともに、堺区の暮らしに息づくまちかどの歴史的資源を発掘・活用し、埋もれつつある歴史・文化の宝に多くの人々の共有財産として光をあてながら、町衆が培った自治の精神を次世代へとつなげる21世紀の町衆文化の創造をめざします。

##### ●生涯にわたって健康で安心して暮らせる環境づくり

声かけや地域ぐるみの防災活動を通じて、いざという時に助け合える安全・安心なコミュニティを育み、子どもから高齢者まで多世代がつながり合う地域力を高めるとともに、生涯にわたって一人ひとりが自分らしくいきいきと健康で安心して暮らすことのできる環境づくりをめざします。

##### ●堺区らしい風景、景観の創出

子どもの環境教育、自転車や鉄道の利用促進など環境活動や美化活動により環境にやさしい低炭素・循環型のまちづくりを進めるとともに、多様な文化と世代が関わりあえる花と緑のまちづくりを展開し、区民・企業・行政との連携による美しい景観づくりを通じて、住む人が愛着を持ち、訪れる人が感動する堺区らしい風景づくりをめざします。

##### ●世代を超えたまちのネットワークづくり

地域ぐるみで自ら発見・発掘できる子どもの力の育みや小・中学生、高校生、大学生らの若い力や発想を活かした地域づくりを通じて堺区への愛着や誇りを育むとともに、高齢者から若い世代へ知識や経験を継承する活動を通じて将来の堺区のまちづくりの担い手の育成や持続的なコミュニティ、ネットワークづくりをめざします。

## 2 まちづくりの基本方針

堺区のまちの将来像を実現するために、基本方針を以下の通り決めました。

### ◆基本方針1

時空を超えて町衆文化を伝え、どこでもつながりあえるまちをつくろう

◆堺区が持つまちかどの歴史を発掘し、歴史の宝を学び、次世代に歴史の足跡を伝えよう

堺区が持つまちかどの歴史を発掘し、学びを通じて、多くの人の共有財産として光をあて、町衆の歴史・文化を伝えていくことをめざします。本市の国際交易の歴史を活かしたアジア諸国の人々を含め、より多くの人たちとともに地域の知られざる歴史的資源を結び、わたしたちが生きる時代の町衆文化、暮らしに息づく観光スタイルや文化交流の場を創造し、どこでもつながりあえるまちをめざします。

### ◆基本方針2

安全・安心の絆をつなげ、いつでも安全・安心に暮らせるまちをつくろう

◆暮らしに息づくコミュニティを活性化し、若い世代とともに防災力を高め、生涯を通じて安心できる生活環境をつくろう

堺区の暮らしに息づいている子どもや高齢者へのあいさつや声かけ、地域ぐるみの見守りなどを通じて地域のコミュニティの活性化を図ります。地域の高齢化に対応するため、若い世代とともに防災力と安全・安心の絆を高め、生涯を通じていつでも安全・安心に暮らせるまちをつくります。

### ◆基本方針3

堺区の花と人とコミュニティを結び、だれもが参加して美しいまちをつくろう

◆地域ぐるみで美しくきれいなまち、花の輪・人の輪を育み、堺区らしい風景をつなげよう

堺区で盛んに行われている清掃や花植えなどの美化活動を大切に継続しながら、若い世代や新しい住民、花に興味のある人々などだれもが参加できるコミュニティを築きます。堺区のあらゆる地域で魅力的な花と緑のスポットを生み出してつなげることで、環境にやさしく美しい堺区の風景をつくります。

### ◆基本方針4

次世代とともに町衆の心意気を育み、なんでも話して解決できる絆をつくろう

◆地域ぐるみで子どもを育み、若い世代とともに活動し、地域、世代、性別を超えた町衆ネットワークをつくろう

乳幼児・学齢期・青少年期に至るまで地域ぐるみで子どもたちを育み、子どもたちから若い世代、高齢者までお互いを尊重しながらともに活動し、先人から伝わる町衆の心意気を伝えます。地域、世代、性別を超えてなんでも話して解決できる絆をつくり、みんなで話し合いながら21世紀の町衆ネットワークをつくります。

# 第4章 まちづくりの実践プラン

## 1 まちづくりの実践活動プラン

本章では、区民と行政が協働で取り組むまちづくりの実践プランを示します。実践プランは、「区民が主体となって取り組む活動」「区民と行政が協働で取り組む活動」「行政が主体となって取り組む活動」の3つに区分して、それぞれの役割を明確に示します。

区民と行政が、めざすべき方向性を共有し、それぞれの役割を果たしながら、相互に連携・協力することで、新しい町衆文化創造の実現をめざします。

### ◆めざすべきまちの将来像

「恵まれた歴史と文化を誇りに、地域の力で居住の魅力と活力を生み出すまち」

- まちかどの魅力の発掘と歴史・文化の伝承
- 生涯にわたって健康で安心して生活できる環境づくり
- 堺区らしい風景、景観の創出
- 世代を超えたまちのネットワークづくり

### ◆まちづくりの基本方針

#### 基本方針1

時空を超えて町衆文化を伝え、  
どこでもつながりあえる  
まちをつくろう

#### 基本方針2

安全・安心の絆をつなげ、  
いつでも安全・安心に暮らせる  
まちをつくろう

#### 基本方針3

堺区の花と人とコミュニティを結び、  
だれもが参加して美しい  
まちをつくろう

#### 基本方針4

次世代とともに町衆の心意気を育み、  
なんでも話して解決できる  
絆をつくろう

### ◆まちづくりの実践プラン

- 1 歴史的・文化的資源を次世代に伝承する
- 2 埋もれた歴史・文化を発見・発掘する
- 3 歴史的・文化的資源を活用し、暮らしに息づく観光スタイルや文化交流の場を創造する

- 4 地域ぐるみで災害に備えたつきあいや防災活動に取り組む
- 5 災害に強い安全なまちをつくる
- 6 生涯を通じて、いきいき過ごせるまちをつくる

- 7 清潔で環境にやさしいまちづくりを進める
- 8 花と緑の美しいまちづくりの輪を結ぶ
- 9 堺区らしい魅力ある景観をつくる

- 10 地域で子どもたちを育むコミュニティをつくる
- 11 若い世代と連携したまちづくりを進める
- 12 地域、世代、性別を超えた多様なつながりを結ぶ

## ◆歴史・文化の実践プラン —21世紀に刻む町衆文化をつくろう—

### 実践プラン1 歴史的・文化的資源を次世代に伝承する

かつての寺子屋や郷学所のように地域で昔話や昔遊びができる人を募り、各地域の語り部やボランティアガイド、参加者をネットワークしながら、次世代を担う若者や子どもたちに堺の歴史的・文化的資源を継承できる場づくり、若者や子ども主体で活動できる機会づくりに取り組みます。

※表中の「区民」は区民が主体となって取り組む活動、「協働」は区民と行政が協働で取り組む活動、「行政」は行政が主体となって取り組む活動を示します。

考え方	実践プラン	事業概要	活動主体
ひとづくり	歴史・文化を学ぶ場の創出	若者や子どもたちを対象に歴史・文化を学ぶ場を設定するなど、町衆文化を受け継ぐ取組を企画・実践し、地域に誇りや愛着をもつことができるきっかけづくりを進めます。	協働
ひとづくり	知恵と経験を集めた昔話や昔遊びの伝承	堺区の各地域で昔から伝わる知恵や経験を学び、新しい時代の問題を解決する力をつけるため、高齢者から、堺区の戦災体験や昔話・昔遊びを聞くなど、歴史・文化の伝承に取り組みます。	区民
ひとづくり	若者や子ども主体による地域の歴史・文化の発掘	地域の宝を発見・発掘するため、街道、町家・寺社、戦災・防災の碑など堺区にあるまちかどの歴史的資源を若者や子ども主体で発掘したり、地域の人からエピソードを集めたりする歴史・文化に触れる活動の推進に取り組みます。	区民
かたちづくり	寺子屋・郷学所プロジェクト	かつて子どもたちが地域で学んだ寺子屋や郷学所のような交流の場をつくるため、町家などを活用して、堺区のものづくりや昔の遊び、茶の湯などを日常的に体験できる拠点づくりに取り組みます。	区民
しくみづくり	百舌鳥古墳群の世界文化遺産登録に向けた取組	世界的な遺産である百舌鳥古墳群の保存・継承と歴史・文化を活かしたまちづくりを推進する一環として、世界文化遺産登録の実現をめざして取組を進めるとともに、これらの資源への区民意識の醸成に取り組みます。	協働
かたちづくり	百舌鳥古墳群周辺の清掃活動、美化活動	世界に誇る百舌鳥古墳群を、堺区の子どものために永続的に継承するため、地域ぐるみで古墳群周辺の清掃活動や環境美化に取り組みます。	区民

### 実践プラン2 埋もれた歴史・文化を発見・発掘する

堺区の歴史的・文化的資源を発見・発掘しながら学び合い、校区ごとの歴史・文化マップや、まち歩きマップの制作や情報発信で参加の輪を広げながら、埋もれつつある歴史・文化の宝に光をあてる活動に取り組むとともに、これらの資源に関する区民意識の向上につなげます。

考え方	実践プラン	事業概要	活動主体
ひとづくり	歴史・文化を始めとした校区ごとの魅力発掘	校区の人や外部協力者によって、フィールドワークやワーキングを行いながら、地域の歴史・文化をはじめ、各校区にある魅力的な資源を発掘し、冊子等に取りまとめます。	区民
ひとづくり	町衆の歴史・文化を発掘するまち歩き企画	まちなかに埋もれた堺区の歴史・文化を発掘するため、まち歩きを実施し、ガイドブックには掲載されない町衆文化のエピソードや見どころを巡るまち歩きのコースを発掘します。	区民
ひとづくり	町衆まち歩きマップなどの作成や情報発信の充実	町衆文化を創る人々の輪を広げ堺区の財産に光をあてるため、校区ごとの歴史・文化を紹介する冊子や発掘したまち歩きコースのマップを作成したり、ホームページ等で情報発信を行ったりするなど、地域の人やまちづくり活動に興味のある人に発信し、多くの人と共有できる情報発信に取り組みます。	区民

実践プラン3 歴史的・文化的資源を活用し、暮らしに息づく観光スタイルや文化交流の場を創造する

堺区の暮らしに息づく歴史的資源を発掘・活用し、多様な世代の男女が地域を超えて学び合う活動の場や機会づくりに取り組みます。町家や寺社、お茶文化等の堺区の資源を活用するなど生きた歴史的資源として光をあて、多くの人々の共有財産として、次世代へ自治の精神がつながるしくみづくりをめざします。

考え方	実践プラン	事業概要	活動主体
ひとづくり	地域を超えて学び、交流し合う企画・実施	地域ごとの活動の個性を活かし、お互いに学び合うことでより豊かな活動にするため、地域を行き来して活動を紹介し合う交流活動に取り組みます。	区民
しくみづくり	地域、世代、性別を超えて交流する「場」づくり	地域の課題を解決するため、色々な地域の強みと弱みを組み合わせることで解決し合うフォーラムやワークショップを開催し、地域で活動する団体や個人、企業等が集い、活動を促進するための「場」づくりに取り組みます。	協働
しくみづくり	大道筋の賑わい創出	大道筋を堺区の資源としてアピールしていくため、地域との連携のもと、大道筋の特徴を活かした取組を進めます。	協働
しくみづくり	堺区が有する資源を活用した取組の推進	お茶文化や寺社、自転車など、堺区が有する資源を活用した取組を進め、賑わいの創出につなげるとともに、それらの資源に対する区民意識の向上につなげていきます。	協働
かたちづくり	町家を活用した拠点づくり	町家に光をあて、堺区の歴史的資源として保全するため、町家を活用した拠点づくりに取り組みます。	協働

かたちづくり	町家活用の推進	歴史的・文化的資源を活用した観光・交流を進めるため、町家を活用することにより、歴史的資源のネットワーク化と集客力と賑わいのあるまちづくりを進めていきます。	協働
--------	---------	---	----

## ◆安全・安心の実践プラン —安全と安心を高める町衆文化をつくらう—

### 実践プラン4 地域ぐるみで災害に備えたつきあいや防災活動に取り組む

あいさつや高齢者世帯への声かけ、地域ぐるみの環境美化活動を通じて、近隣とのコミュニケーションを育み、日頃から高齢者が集える催しや場づくりに取り組むとともに、子どもたちから高齢者までがつながり合う地域づくりに取り組みます。

考え方	実践プラン	事業概要	活動主体
ひとづくり	地域の自主防災組織の活動推進	災害時に地域住民が自ら初期消火や迅速な避難に対応するため、自治会の定期的な防災訓練や自衛消防団の組織化など日頃からの活動に取り組みます。	区民
ひとづくり	防災情報を住民全員へ周知するための体制づくり	朝・昼・夜、平日・休日など、さまざまなケースで災害が起こることを想定して迅速に避難するため、災害が起こった場合の声をかけ合う世帯や避難経路・避難場所を地域ぐるみで共有し、連絡し合える体制をつくります。	区民
ひとづくり	単身者や若い世代を対象にした防災講習会や救命講習会の実施	学校や仕事などで定期訓練に参加できない単身者や若い世代の防災訓練が必要なため、休日を利用して、まちの現場において避難経路や避難拠点の確認や防火活動・救命講習を実施し、実際に災害があった時に役立つ避難訓練を実施します。	区民
ひとづくり	小・中学校、高校や大学など学生が防災活動に参画できる環境づくり	将来、地域やまちに貢献する人材を育成するため、小・中学校、高校の授業や大学の単位取得の一環として、地域の防災活動やボランティア活動に参画する機会を与え、地域やまちで実践活動ができる環境づくりに取り組みます。	区民
しくみづくり	自治会への加入促進	災害時の助け合いを促進するため、転入世帯や単身者世帯に、日頃のあいさつや美化活動への参加促進などを通して積極的に自治会への加入を勧めます。	区民
しくみづくり	災害時における要援護者の避難支援	災害時に、高齢者や障がい者を救助するため、日頃から声かけを地域ぐるみで心がけ、災害時において避難状況を把握できる体制づくりに取り組みます。	協働
しくみづくり	自主防災組織、防災活動への支援	防災知識の普及及び技術の習得のためのリーダー養成研修などの人材育成事業や防災訓練への助成などを実施し、自主防災活動を支援します。	行政

しくみづくり	地域安全推進事業	地域安全運動などの広報啓発活動の推進と、防犯灯設置補助など防犯環境の整備、地域の自主防犯パトロール活動に対するパトロール用資機材の支給や青色防犯パトロール活動費の補助や24時間の犯罪抑止効果を発揮することのできる街頭防犯カメラの設置支援事業を実施します。	行政
かたちづくり	高齢者が集いやすい拠点づくり	心身ともに元気に過ごす高齢者を増やし、災害時にも救助しやすい関係づくりを築くため、校区ボランティアビューローや小地域活動推進事業などを通じて、高齢者が日常的に集う拠点づくりに取り組みます。	区民

### 実践プラン5 災害に強い安全なまちをつくる

企業との連携などによる身近な拠点づくりや災害時の連携づくりに取り組むとともに、自主防災活動の実施、防災安全マップの作成や活用などにより、若い世代を巻き込んだ地域力を高め、要援護者を地域ぐるみで救助できる環境づくりに取り組みます。

考え方	実践プラン	事業概要	活動主体
しくみづくり	災害時における区民と企業との連携強化	自治連合会のはたらきかけによる企業との合同の防災訓練の実施や、災害時に物資の供給や設備の提供などいざというときに助け合える区民と企業との連携を強化します。	区民
しくみづくり	遠方との災害協力など広域的なネットワークづくり	災害地一帯が物資や情報が遮断した時の状況に対応するため、他の都道府県など遠方との災害のまちづくり交流を深め、いざというときに助け合えるネットワークづくりに取り組みます。	協働
かたちづくり	区民参加型の防災機能を強化した公園整備など災害に強い基盤整備	災害時に区民が避難しやすい環境をつくるため、区民の意見を取り入れながら防災機能が強化された公園の計画をつくり、区民が災害時において利活用しやすい公園整備に取り組みます。	協働
かたちづくり	水道管路、下水道施設などライフラインの耐震化	災害に強いまちづくりをめざし、災害時におけるライフラインとしての機能を確保・維持し、市民生活を守ることを目的として、上下水道施設の耐震性の向上を推進していきます。	行政
かたちづくり	橋梁の耐震化	大規模災害時の救助、救急、緊急物資の配給に資する救援ルートを確保するため、堺市地域防災計画で位置づけている緊急交通路及びこれを跨ぐ橋梁や、第三者被害に甚大な影響を及ぼす鉄道を跨ぐ橋梁を優先して耐震化を行い、災害に強いまちづくりを推進していきます。	行政



実践プラン6 生涯を通じて、いきいき過ごせるまちをつくる

生涯学習での学びが地域で活かせる機会や場づくりを進め、一人ひとりの生き甲斐や地域の活性化につながる環境づくりに取り組みます。堺区には大規模な施設が立地しており、区民の意見も取り入れながらこうした施設の利用促進や有意義な管理・運営に取り組みます。

考え方	実践プラン	事業概要	活動主体
ひとづくり	子どもから高齢者まで多世代を対象にした健康づくりや食育の推進	生涯にわたって健全な心身を培い、豊かな人間性を育むため、健康づくりや食育に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、将来にわたって健康で文化的な市民の生活と豊かで活力ある社会の実現をめざします。	行政
ひとづくり	シニア層を主な対象とした講座の実施や地域社会活動支援	定年退職を迎えるなど、自分ひとりのための時間が持てるようになった方などが第二の人生を生きがいと役割を持っていきいきと心豊かに過ごすため、活動を始める支援を行っていきます。	行政
しくみづくり	総合型地域スポーツクラブの育成による地域とスポーツの連携	地域の方々が運営の主役となり、色々な年齢・世代の誰でもが、地域で気軽にスポーツを楽しむことができる総合型地域スポーツクラブづくりを支援していきます。	行政
かたちづくり	サッカー・ナショナルトレーニングセンターなど施設の活用や利用促進	サッカーをはじめとするスポーツ・レクリエーション活動の振興や市民の健康づくり、青少年の健全育成を推進するほか、サッカー日本代表チームの練習誘致や全国規模の大会開催などスポーツ交流拠点の形成に向けた取組を進めていきます。	行政
しくみづくり	生涯学習の拠点施設のひとつとしての中央図書館の機能強化	堺区の生涯学習の拠点施設のひとつとして、地域情報や学習機会の提供機能を強化します。	行政

◆環境・美化の実践プラン 一花と緑が広がる町衆文化をつくろうー

実践プラン7 清潔で環境にやさしいまちづくりを進める

ゴミのポイ捨て防止の声かけや定期的な清掃活動や美化活動から家庭や事業所での太陽光発電の普及や子どもの環境教育、自転車や鉄道の利用促進など環境活動や美化活動を推進し、環境にやさしい低炭素・循環型のまちづくりを進めます。

考え方	実践プラン	事業概要	活動主体
ひとづくり	地域ぐるみで取り組む美化活動	公園や道路におけるごみのポイ捨てやごみの放置に対応するため、ポイ捨て防止の声かけや日常的なごみ拾いを通じて、地域ぐるみで美しい環境づくりに取り組みます。	区民
ひとづくり	清掃活動や美化活動を通じたコミュニティづくり	近隣の良好なコミュニティを築き、地域ぐるみで犯罪や非行を防ぐため、子どもたちから高齢者まで多世代により、定期的な清掃活動や美化活動に取り組みます。	区民
ひとづくり	産学民官の協働による堺エコロジー大学の参加促進	低炭素都市「クールシティ・堺」の実現に向け、市民の環境意識の向上と環境共生のまちづくりを支える人材育成のために、産学民官の連携による新たな環境啓発・人材育成の枠組みとして、「堺エコロジー大学」を設立し、総合的かつ体系的な環境教育・啓発活動を推進していきます。	行政
ひとづくり	小・中学校での環境教育プログラムの実施	エコキャンペーン、環境学習会、出前講座、河川清掃活動など、身近な環境から地球環境までのあらゆる環境に対して、楽しく学び、環境に配慮した行動をとるきっかけとなるような教育プログラムを実施していきます。	行政
しくみづくり	コミュニティサイクルシステムの構築	電車やバスへの乗り継ぎの利便性を高め、公共交通機関の利用促進を図るとともにCO <sub>2</sub> 排出量・放置自転車の削減を図るため、複数のサイクルポートを設置し、借りた自転車をどこのポートでも返却可能な交通システムであるコミュニティサイクルシステムの構築を進めていきます。	行政

## 実践プラン8 花と緑の美しいまちづくりの輪を結ぶ

多くの人たちが活動に参加しやすくするために、多様な文化と世代が関わりあえる活動に取り組みます。花と緑の活動支援の情報提供や積極的な活動団体の紹介などにより区民が持続的に活動しやすい環境づくりを進めます。

考え方	実践プラン	事業概要	活動主体
ひとづくり	花と緑の勉強会やサークル活動による人材育成	堺の美しい景観づくりに関わる人々を支援するため、花と緑の勉強会やサークル活動の支援を行い、知恵や経験を生かした花と緑のまちづくりに取り組みます。	区民
ひとづくり	花と緑の活動と色々な分野の活動の組み合わせによる出会いの場づくり	花と緑の活動におけるメンバーの高齢化や固定化を改善するため、子育てや食育などの分野の活動と連携しながら若い世代や新しいメンバー層を広げて多彩な人が出会い、参加しやすい環境づくりに取り組みます。	区民
しくみづくり	花壇や公園をつくる段階からの話し合いの場・機会づくり	区民が愛着を持って育み続ける公園や花壇をつくるため、区民が計画段階から参加して検討し、日々の水やりや憩いの空間としての活用を通じて花と緑やコミュニティの場を育む公園づくりに取り組みます。	協働

## 実践プラン9 堺区らしい魅力ある景観をつくる

住む人が愛着を持ち、訪れる人が感動する堺区らしい風景をつくるため、堺区の気候や街並みに調和した植栽による街路景観や花と緑のスポットづくり、魅力的な場所を結ぶウォーキングコースやマップづくりなどを通じて、区民・企業・行政との連携による美しい景観づくりをめざします。

考え方	実践プラン	事業概要	活動主体
かたちづくり	訪れる人が感動する街路景観や花と緑のスポットづくり	堺市の玄関口としての美しい景観を創出するため、堺区のまちなみと調和した街路樹の選定や植栽の手入れを行うなど、花と緑の美しいスポットづくりに取り組みます。	協働
かたちづくり	魅力的な場所を結ぶウォーキングコースやマップづくり	堺区らしい美しい景観をつなげるため、堺区の魅力的な花と緑のスポットや歴史的資源、店舗などをウォーキングコースとして結び、沿道の協力を得ながら景観マップづくりに取り組みます。	区民
かたちづくり	良好な都市景観の形成	より豊かな景観を形成していくために、堺市が先導的役割を担いつつ、市民・事業者の参加や協働のもと、計画的に総合的かつ長期的な視点に立ちながら、保全・育成・創造を基本とした取組を進めていきます。	協働

◆地域コミュニティの実践プラン 一町衆の心意気を育もうー

実践プラン10 地域で子どもたちを育むコミュニティをつくる

子育てサークルによる交流、地域で子育てを支援するネットワークづくりなど、多世代で子育て家族の支援に取り組みます。こうした取組には、地域間で温度差があることから、情報交換や体験交流を進め、地域ぐるみで自ら発見・発掘できる子どもたちの力を育てる環境づくりを進めます。

考え方	実践プラン	事業概要	活動主体
ひとづくり	子どもの安全見守り活動や青色防犯パトロール活動の推進	子どもたちを地域ぐるみで見守るため、子どもたちの登下校時のあいさつ・声かけ運動や青色防犯パトロール活動に取り組みます。	区民
ひとづくり	安全・安心メールや子ども110番事業への参加・協力	地域ぐるみで子どもたちを危険から守るため、安全・安心メールの登録促進や子ども110番に登録してくれる商店や家の参加・協力を促進します。	区民
ひとづくり	子どもと大人でつくる子ども安全・安心マップの整備	子どもたちの防犯意識と大人たちの注意を喚起するため、子どもと大人で登下校ルートや遊びに行く公園などを歩いて危険な個所を点検し、安全・安心マップづくりに取り組みます。	区民
ひとづくり	子育てサークルの活動支援	地域で活動している多くの子育てサークルの支援や新しくサークルをつくるための相談、サークル活動の情報提供などを進めていきます。	協働
ひとづくり	美化活動やまち歩きなど子どもの社会体験・まちづくりの企画・運営	地域づくり・まちづくりを担う人材を育成するため、まちを磨き、学び、遊ぶ体験を通じて愛着・誇り・知恵を育む企画・運営に取り組みます。	区民
しくみづくり	のびのびルーム、堺っ子くらぶ等の運営・支援	放課後などにおける児童の健全育成と子育て支援を図るため、小学校の施設を利用して、のびのびルームや放課後ルーム、堺っ子くらぶ事業を実施します。	行政
しくみづくり	みんなの子育てひろば	身近な地域の中で、気軽に利用でき、保護者や子ども同士が交流したり、子育てに関する相談ができたりする場を提供していきます。	行政
しくみづくり	地域ぐるみの子育て支援の推進	地域の人による子育て支援を推進するため、地域のキーパーソンの育成や子育てに関する講座等を開催したり、親子のふれあいのきっかけとなる取組を進めたりします。	協働

## 実践プラン11 若い世代と連携したまちづくりを進める

小・中学校、高校、大学と地域の連携により、地域の歴史・文化講座や環境美化、防災、子育て、高齢者など多様な分野のボランティアの機会や場づくりを与えるとともに、大学と連携したまちづくりや地域づくりなどを通じて、若い力や発想を社会貢献や人材育成につなげる環境づくりを進めます。

考え方	実践プラン	事業概要	活動主体
ひとづくり	小・中学生、高校生、大学生らによるボランティア活動の推進	子どもの頃から地域活動やボランティア活動の機会を与えることで社会性を備えた人材を育成するため、小・中学生、高校生、大学生らによるボランティア活動に参加する機会を提供していきます。	区民
ひとづくり	若者と地域が連携できる機会や場づくり	ボランティアをはじめ、地域への活動に積極的に取り組む若者を発掘・育成し、社会貢献・地域貢献できる環境を提供するため、若者が主体となったイベントなど地域と連携する機会や場づくりに取り組みます。	協働
ひとづくり	大学と連携した地域・まちづくりの推進	大学と地域の連携により、地域やまちの課題解決のための共同研究や住民と学生の交流活動を通じて、若い発想による地域の活性化と社会に貢献できる人材育成に取り組みます。	協働

## 実践プラン12 地域、世代、性別を超えた多様なつながりを結ぶ

高齢者や定年退職者が、次世代へ知識や経験を継承できる環境づくりや子どもや若い世代が地域で実践のまちづくりを通じて堺区への愛着や誇りを育み、将来の堺区のまちづくりの担い手の育成やネットワークづくりを進めます。

考え方	実践プラン	事業概要	活動主体
ひとづくり	歴史・文化体験の記録と紹介	歴史・文化や戦災体験など堺の記憶を次世代へ伝えるため、出前講座や交流会を開催したり、それらをまとめたものについて、ホームページ等を活用して広めたりするなどの取組を進めていきます。	協働
しくみづくり	地域、世代、性別を超えて交流できるネットワークづくり	各地域に点在する歴史的・文化的資源、魅力的な活動やスポットについて、自治会、NPO団体やボランティア団体、学生などが地域とネットワークしながら交流する機会やしくみづくりに取り組みます。	協働

# 第5章 堺区まちづくりビジョンの実現にむけて

## 1 堺区まちづくりビジョンの展開

堺区まちづくりビジョンは、堺区区民まちづくり会議において、区民が地域の問題・課題を解決するという視点から検討した内容を踏まえたビジョンとなっています。

堺区まちづくりビジョンの展開にあたっては、まず、わたしたちが生活していく上で最も基礎となる足元の問題・課題をともに語り、実践していく中で、堺区の礎となるまちづくりができると考えます。

そして、これらを踏まえて、成熟した市民社会に向けて、地域や多様な主体をネットワークしたまちづくり組織や行政と協働でまちづくりを推進できるしくみづくりが生まれてくるものと考えます。

こうした人づくりやしくみづくりが、今ある資源を再生・活用し、新たにつくり上げていくことによって、次世代へと名実ともに継承されていきます。

まちづくりは永遠の課題ですが、一步ずつ前進してよりよいまちをつくっていくために、堺区まちづくりビジョンに掲げた基本方針や目標を区民と行政で共有し、ともに成長しあえるまちづくりを実現していきます。

堺区まちづくりビジョンの展開については、ビジョンを区民全体で共有し、まちづくりの実践活動を踏まえ、まちづくりの推進体制をつくることで、堺区まちづくりビジョンの実現と持続的なまちづくり活動の展開につなげていきます。

### 堺区まちづくりビジョンの共有

区の広報紙やホームページによる情報発信、意見の募集により、区民と行政の双方向で堺区まちづくりビジョンを共有します。



### まちづくりの実践活動

若い世代、市民団体など多様な主体との連携によるモデル実践活動を実施します。

堺区の特性を生かし、「歴史・文化の発掘・発見」「活動や人材の発掘」「地域、世代、性別の連携」「多世代連携」をテーマにした活動に取り組みます。



### まちづくりの推進体制づくり

区民主体の活動や区民と行政の協働による活動の展開を支援するまちづくり推進体制づくりに取り組みます。



堺区まちづくりビジョンの実現と持続的なまちづくり活動へ

## 2 まちづくりの推進体制

堺区まちづくりビジョンに基づき、堺区は区民との協働のまちづくりを推進します。また、堺区まちづくりビジョンの実現に向けて、区民が主体となった実践のまちづくりを支援し、持続的なまちづくり活動を推進します。

さらにまちづくり活動の推進にあたっては、自治会、NPO法人、ボランティア団体、有識者などと連携しながら進めていきます。